

2021年度 事業報告書・決算書

自 2021年4月 1日
至 2022年3月31日

公益財団法人 横浜市国際交流協会

目 次

1	2021 年度事業報告	…………	1 ページ
2	2021 年度計算書類	…………	44 ページ

公益財団法人 横浜市国際交流協会
2021 年度事業報告

自 2021 年 4 月 1 日
至 2022 年 3 月 31 日

2021 年は 2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会が 1 年遅れで、観客を入れな
いなど徹底した感染防止策のなか、開催されました。開催期間中インドで初めて確認された
デルタ株が「第 5 波」を引き起こし、その後オミクロン株も出現しました。これと並行して
ワクチン接種が広がり、徐々に新型コロナウイルスとの共存の準備が進んだ 1 年となりまし
た。2022 年 2 月下旬には、ロシアによるウクライナ侵攻が始まり、3 月には横浜市でも戦禍
から逃れた避難民への支援が開始されました。そのような状況のなか、当協会は以下のよう
な事業を進めてまいりました。

1 多文化共生のまちづくりを支援する事業

(1) 外国人の自立を支援する事業

11 言語で外国人への総合的な情報提供や相談対応を行う「横浜市多文化共生総合相談
センター」を運営しました。また、2022 年 2 月に発生したロシアのウクライナ侵攻によ
る避難民の方に対して支援相談窓口も設置しました。その他、通訳の派遣については
タブレット端末の貸与等を通してリモート化を支援しました。

地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業は、拠点となる「よこはま日本語学習
支援センター」の運営や地域日本語教室への支援、モデル地域での関係団体のネットワ
ーク構築、新たなニーズに対応する企業と連携したプログラム展開などの取り組みを行
いました。

災害時の外国人支援に関して横浜市と結んでいた協定を改訂し、自然災害にも対応す
る内容に見直しを図るとともに、ホームページに災害時用ウェブサイトを開設しました。

地域の多文化共生の拠点である 3 つの国際交流ラウンジ（中区、南区、鶴見区）を運
営し、多言語による相談・情報提供をはじめ、日本語学習支援、外国につながる子ども・
若者への支援、日本人と外国人が共生し相互理解を深める地域コミュニティづくりなど
を進めました。

(2) グローバル人材育成を支援する事業

YOKE グローバル学習プログラムは、横浜国際協力センターの国際機関の協力を得て、
昨年同様、学校訪問授業方式で実施しましたが、なかには申し込み後中止となる学校も
ありました。大学生のインターンシップ受け入れについても学生の受入を中止し、今後
のプログラム充実を図るため、対象 6 大学とのあらためて協定を締結しました

また、昨年度同様、語学講座もオンラインでの実施となりました。その他、フェスタ
及びフォーラムを転換したオンラインイベント「SDGs よこはま CITY」を実施しました。

2 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

地球的規模の課題に取り組む国際機関等を支援する横浜国際協力センターにおいては、
竣工時から 30 年目を迎え劣化の進んだ各設備の更新工事を実施しました。また、横浜市
国際学生会館では、宿舎提供のほか、留学生への生活支援・就職支援等を行うとともに、
オンライン方式も取り入れた語学講座・交流事業など、国際理解につながる各種事業を
実施しました。

YOKEミッション・ステートメント

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

YOKEミッション・ステートメントの実現に向けて、YOKE中期計画の中で「基本方針」を定め、また、その方針に沿った事業の枠組みを明確にしました。

YOKEの基本方針

- 日本人と外国人がともに力を発揮できる多文化共生のまちづくり
- グローバル人材の育成促進
- 横浜市との連携強化

YOKEの公益目的事業

横浜の国際都市としての発展に寄与することを目的として、多文化共生のまちづくりや国際協力・交流活動を推進する事業

- I 多文化共生のまちづくり事業
- II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

2021年度 公益財団法人横浜市国際交流協会事業体系

YOKEミッション・ステートメント(活動方針)

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

※ 下記資料は、資金収支計算書の数値によります。

(単位:円)

	資金会計別支出決算額			当年度計	前年度	増△減
	一般会計	協力センター	会館会計			
多文化共生のまちづくりを支援する事業	235,563,798	0	0	235,563,798	232,538,839	3,024,959
①在住外国人の自立支援事業	217,592,811	0	0	217,592,811	213,948,819	3,643,992
横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業	20,705,900			20,705,900	29,823,828	△ 9,117,928
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業	34,452,869			34,452,869	28,432,436	6,020,433
日本語学習コーディネート事業	10,318,533			10,318,533	11,333,980	△ 1,015,447
ラウンジ連携事業	6,618,468			6,618,468	6,977,211	△ 358,743
多言語情報発信事業	7,779,415			7,779,415	11,913,837	△ 4,134,422
多言語サポーター派遣・紹介事業	26,261,445			26,261,445	19,613,883	6,647,562
外国につながる子ども・若者支援事業	1,400,059			1,400,059	1,472,254	△ 72,195
国際交流情報提供事業	10,516,267			10,516,267	10,173,286	342,981
外国人災害時対応事業	2,320,922			2,320,922	2,170,637	150,285
なか国際交流ラウンジ運営事業	19,463,545			19,463,545	18,750,137	713,408
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業	36,334,823			36,334,823	34,850,440	1,484,383
鶴見国際交流ラウンジ運営事業	30,636,669			30,636,669	28,455,496	2,181,173
共通経費支出	10,783,896			10,783,896	9,981,394	802,502
②グローバル人材育成を支援する事業	17,970,987	0	0	17,970,987	18,590,020	△ 619,033
地球市民事業	11,406,469			11,406,469	10,984,139	422,330
国際協力・交流プラットフォーム事業	6,047,620			6,047,620	7,353,567	△ 1,305,947
共通経費支出	516,898			516,898	252,314	264,584
国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業	0	131,676,260	103,148,263	234,824,523	240,702,498	△ 5,877,975
国際協力センター運営事業		131,676,260		131,676,260	144,762,334	△ 13,086,074
横浜市国際学生会館運営事業(注)			103,148,263	103,148,263	95,940,164	7,208,099
事務局運営	137,596,716	0	0	137,596,716	63,016,682	74,580,034
事務局運営・管理人件費	137,596,716			137,596,716	63,016,682	74,580,034
特定資産取得支出	3,008,900			3,008,900	7,246,700	△ 4,237,800
固定資産取得支出	1,794,365	532,400		2,326,765	0	2,326,765
他会計への繰入金支出	0	0	0	* (0)	* (385,200)	* (-385,200)
総計	377,963,779	132,208,660	103,148,263	613,320,702	543,504,719	69,815,983

注1:指定管理者業務

財 団 運 営 事 項

1 理事会について

第 1 回	開催日	2021年4月1日(木)
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 代表理事(常務理事)選定の件 (2) 業務執行理事の選定の件 (3) 関山理事の月額報酬について
第 2 回	開催日	2021年6月11日(金)
	決議の方法	対面(場所:横浜国際協力センター)及びオンライン
	決議事項	第1号議案 2020年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について 第2号議案 2020年度公益財団法人横浜市国際交流協会の収支決算について 第3号議案 2021年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について 第4号議案 2021年度第2回評議員会開催に係る日時及び目的について
職務執行状況 の報告事項	1 理事長の活動報告 次期4か年計画プロジェクト発足、2020年度事業評価/2021年度事業企画会議の報告等 2 常務理事の職務執行状況の報告 事業実施にあたっての重点事項などの分析・アドバイス、責任職研修講師等の報告 3 業務執行理事の職務執行状況の報告 当協会の財源見直し等の提案、海外企業の誘致等の支援についての報告	
第 3 回	開催日	2021年7月14日(水)
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 公益財団法人横浜市国際交流協会2021年度第3回評議員会の決議方法および目的について
第 4 回	開催日	2021年10月28日(木)
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 公益財団法人横浜市国際交流協会職員就業規程の制定について (2) 公益財団法人横浜市国際交流協会嘱託員就業規程の制定について (3) 公益財団法人横浜市国際交流協会専任職員就業規程の制定について
第 5 回	開催日	2021年12月8日(水)
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 公益財団法人横浜市国際交流協会職員給与規程の一部改正について
第 6 回	開催日	2022年3月25日(金)
	決議の方法	対面(場所:横浜国際協力センター)及びオンライン
	決議事項	第1号議案 2021年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について 第2号議案 2022年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業計画について 第3号議案 2022年度公益財団法人横浜市国際交流協会の収支予算について

		第4号議案 諸規程の制定および改正について
	職務執行状況の報告事項	1 理事長の職務執行状況の報告 「YOKE中期4か年計画2022-2025(案)」の概要報告 2 常務理事の職務執行状況の報告 「みなとみらい事務所環境改善プロジェクト」報告および2022年度YOKE組織体制についての報告 3 業務執行理事の職務執行状況の報告 横浜で活動する海外企業、国際機関などの支援についての報告

2 評議員会について

第1回	開催日	2021年4月1日(木)
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 評議員の選任の件 (2) 理事の選任の件
第2回	開催日	2021年6月30日(水)
	決議の方法	対面(場所:横浜国際協力センター)及びオンライン
	決議事項	第1号議案 2020年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について 第2号議案 2020年度公益財団法人横浜市国際交流協会の決算報告について
	報告事項	並木評議員辞任の報告
第3回	開催日	2021年7月19日(月)
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 評議員を選任すること

3 監査の実施について

実施日	2021年6月8日(金)
場所	猪鼻会計事務所
監事	猪鼻久義
内容	2020年度事業報告および決算報告

実施日	2021年6月8日(金)
場所	株式会社テレビ神奈川事務室
監事	東幾世
内容	2020年度事業報告および決算報告

4 登記

2021年4月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・代表理事(新任者1名および退任者1名)の登記 ・理事(新任者2名)の登記 ・評議員(新任者1名および退任者1名)の登記
2021年9月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員(新任者1名および退任者1名)の登記

5 公益財団運営に係る神奈川県への届出等について

(1) 定期提出書類作成・提出

ア 2020年度事業報告等の提出：2021年6月30日（水）

イ 2022年度事業計画書等の提出：2022年3月29日（火）

(2) 変更届出書の提出

ア 変更届（理事の変更届）

日時：2021年5月24日（月）

内容：評議員1名の変更および理事2名の追加

イ 変更届（評議員の変更届）

日時：2021年9月30日（木）

内容：評議員1名の変更

I 多文化共生のまちづくりを支援する事業

1 在住外国人の自立支援事業

(1) 横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業（横浜市受託事業 決算額：20,705,900円）

出入国管理法改正に伴う「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」に基づく「外国人受入環境整備交付金（法務省）」を活用し、外国人への総合的な情報提供や相談対応を行う拠点施設「横浜市多文化共生総合相談センター」の運営を行いました。横浜市へのウクライナ避難民の受け入れや、生活の支援に対応するための相談窓口を開設しました。

ア 拠点の運営（多言語による相談対応・情報提供）

(ア) 開設期間：4月1日～3月31日

(イ) 対応内容：

対応時間	月～金曜日 10:00～17:00（受付は16:30まで） 第2、4土曜日 10:00～13:00（受付は12:30まで）
対応方法	来所・電話・Email・LINE
対応言語	11言語対応（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語）
相談件数	5,221件（内外国人4,304件） 相談者数3,547人

(ウ) 専門相談：

種 類	実施時期	相談件数
教育相談（主催：NPO法人多文化共生教育ネットワーク かながわ）	毎月第2、4土曜日	21件
在留関連相談（行政書士）	毎月第1木曜日	11件
日本司法支援センター神奈川地方事務所（法テラス神 奈川）への通訳派遣	通年	0件
外国人無料相談会（神奈川県弁護士会共催）	11月26日	5件

(エ) 戸籍・住民票謄抄本翻訳：87件

(オ) 国際交流ラウンジへの相談対応における支援

(カ) 翻訳機等（タブレット）の貸与による国際交流ラウンジへの多言語対応支援（11言語以上）

(キ) 他機関との連携：関係機関協議会等の実施及び参加 15回

(ク) 周知・広報：

種 類	実施時期
広報物作成・配布（リーフレット、簡易版チラシ、ポスター、カード、 各専門相談チラシ、行政向け案内）	通年
LINE公式アカウントの開設（登録者293人）	通年
横浜市多文化共生総合相談センターウェブサイトの運営	通年
新型コロナウイルス感染症特設サイトの運営	通年

イ ウクライナ避難民支援相談窓口の設置・運営（3月10日設置）

(2) 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（横浜市受託事業 決算額：34,452,869円）

地域日本語教育の総合的な体制づくり推進のため、「生活者としての外国人」に対する具体的な日本語教育のアクションプランとして2019年度に策定した「横浜市域における地域日本語教育の総合的推進に係るアクションプラン」に基づき、日本語学習コーディネーター事業と運動しながら、関係機関・団体との連携促進を図りつつ、地域日本語教室への支援やモデル地域での関係団体のネットワーク構築、

新たなニーズに対応する企業と連携したプログラム展開などの取り組みを行いました

※横浜市委託事業 文化庁「令和3年度地域日本語教育の総合的な体制作り推進事業」活用

ア 体制づくり推進のための基盤の整備

(ア) 総合調整会議および分科会の設置

会議名称	実施日	場所等	テーマ	参加者数
横浜市地域日本語教育総合調整会議	第1回6月14日（月） 第2回 11月22日（月） 第3回 2月24日（木）	オンライン	推進体制および事業の方向性、事業内容についての協議等	延べ48人
プロジェクト推進ワーキンググループ	日本語教室 第1回7月26日（月） 第2回1月31日（月） 担い手育成（研修） 第1回8月2日（月） 第2回2月4日（金） 地域連携 第1回 8月4日（水） 第2回1月27日（木）	オンライン	総合調整会議の分科会として、主要な3つの取組について、具体的な事業計画への助言を行う。	延べ59人

(イ) 総括コーディネーター等配置

a 総括コーディネーターの配置

横浜の地域日本語教育や多文化共生に精通する職員（1名）を配置しました。

b 地域日本語コーディネーターの配置

地域日本語教育コーディネーター3名を配置し、担当モデル地域その他における事業の企画・運営・コーディネートを行いました。

(ウ) 「よこはま日本語学習支援センター」の運営

地域日本語教育の総合的な体制づくりを進める基盤となる拠点および外国人住民の日本語習得支援のための拠点である「よこはま日本語学習支援センター」を、当協会内に設置し、運営を行いました。

イ 市域における地域日本語教育の推進・連携

(ア) 域内における日本語教育の実施に関する連携のための取組

事業名	実施日	実施方法等	内容	参加者数等
横浜市国際交流ラウンジ協議会日本語分科会	7月5日（月） 14:30～16:30	オンライン	日本語教室の運営状況および日本語学習支援に関する情報交換	30人
YOKE にほんご相談室	通年	メール、電話、来所等	日本語学習、支援に関わる相談対応	61件
地域日本語教室への個別訪問「まちの日本語伴走隊」	通年	メール、電話、オンライン等	日本語ボランティア講座の企画協力	3件
情報冊子「にほんごコミュニケーション」発行	6月、9月、12月、3月各5日発行		地域日本語教育に関する情報提供や、教室の取り組みなどの紹介／やさしい日本語版・英語版	4号

よこはま日本語学習支援センターWEB サイト公開	通年			
「日本語・学習支援教室データベース（横浜）」の運営	通年			133 教室掲載
地域日本語教室・学習支援教室へのアンケート	5月・10月		コロナ禍における地域日本語教室の活動継続状況等	
「地域日本語シンポジウム・まちの日本語プラットフォーム2021」	2月19日（土） 10:00～12:00	オンライン	居場所におけるコミュニケーション	125人

(イ) 地域日本語教育推進モデル地域

モデル地域 3 区において、地域日本語教室を交えた研修会や日本語教室企画運営などを行うとともに、相談対応や各事業を通じて、関係者との対話を行いました。

a モデル地域連絡会

日時・場所：5月19日（水） 15:45～17:00 横浜市庁舎

参加者：12人

b 各モデル地域における取組

地域	事業名	日時・期間	場所	内容	参加者数
磯子区	磯子で日本語ボランティア ブラッシュアップ講座	12月7日、14日（火） 14:00～16:00	横浜市社会教育コーナー	「学習者同士のコミュニケーションを楽しむ日本語教室活動～みんなで日本語教室活動を楽しみましょう！～」	16人（延べ31人）
	使ってみよう、やさしい日本語～地域にくらす多様な人と、気持ちのよいコミュニケーションを～	1月18日（火） 14:00～16:00	横浜市社会教育コーナー	やさしい日本語を知ろう～やさしい日本語の歴史と背景について～	16人
緑区	日本語教室「ようこそにはんご@みどりく」秋コース	11月29日・12月6日・13日・20日 ※いずれも月曜 9:50～11:10	複合施設「霧の里」（霧が丘地域ケアプラザ）およびオンライン	トピックによる日本語学習 テーマ「お昼ごはん（ランチ）」	14人（延べ29人）
	日本語教室「ようこそにはんご@みどりく」冬コース	1月31日・2月7日・14日・21日 ※いずれも月曜 9:50～11:10	オンライン	トピックによる日本語学習 テーマ「健康」	13人（延べ31人）
瀬谷区	瀬谷区日本語ボランティア入門講座	10月24日・31日・11月7日・14日・21日	瀬谷区役所会議室また	講義、グループワーク、学習者との交流会等	47人（延べ174人）

	*区役所主催事業に協力	(日) 10:00～12:00	はオンライン		
	日本語ボランティア入門講座フォローアップ研修・日本語教室「瀬谷でつながるくらしの日本語～みんなで話そう～」	1月16日、23日(日) 10:00～12:00 1月30日、2月6日・13日(日) 9:40～12:45	瀬谷地区センターおよびオンライン	日本語教室体験研修(支援者にとっては研修、学習者にとっては日本語教室)	27人 (延べ95人)

c 2020 年度モデル地域活動報告会

事業名：行政による地域日本語教育の推進一意義と実例～「こんにちは」から始める多文化共生の地域づくり～

日時・場所：7月28日(水) 10:00～11:30 オンラインおよび横浜国際協力センター GALERIO

参加者：88人

※市職員向け横浜市多文化共生セミナー(テーマ：地域日本語教育)として実施した。

ウ 研修・地域日本語教育・支援

(ア) 日本語教育人材に対する研修

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加者数
日本語教室運営者等向けの研修	2月18日(金)、25日(金) 14:00～16:30	オンライン	「地域日本語教室のグループ運営をふりかえろうーそして前に進もうー」	24人 (延べ42人)
入門研修(一般向けコース)	10月8日・22日・29日・11月5日・12日(金) 13:30～15:30 11月12日(金) 13:30～16:30	オンライン	「日本語ボランティア入門講座～横浜で始めよう！日本語ボランティア」	28人 (延べ95人)
入門研修(外国人対象コース)	2月4日、18日、25日(金) 10:00～12:00	オンライン	「外国の方向け 日本ボランティア入門講座～あなたの経験を活かした、日本語教室での活動を考えましょう～」	9人 (延べ20人)
日本語ボランティアブラッシュアップ講座「相手も自分も大事にする日本語教室を目指そう！」	3月3日(木) 10:00～12:00 3月5日(土) 10:00～12:00	オンライン	「日本語教室で知っておきたい『著作権』」、「あなたも私もしているかもしれない、無意識の差別」	63人
ICT活用講座「支援者向けオンライン日本語学習支援講座」(参加編)	5月18日(火) 14:30～16:00 6月12日(土) 10:00～11:30 9月22日(水) 13:30～15:00	オンライン	ビデオ会議システムへの参加方法と簡単な機能の使い方	39人
ICT活用講座「支援者向けオ	5月25日(火) 14:30～16:00	オンライン	主催者としてオンラインミーティングを開くため	103人

オンライン日本語学習支援講座 (開催編)	6月19日(土) 10:00~11:30 7月19日(月) 14:30~16:15 8月20日(金) 13:30~15:30 9月29日(水) 13:30~15:30		の注意点、役に立つ操作方法	
ICT活用講座「支援者向けオンライン日本語学習支援講座」(参加編&開催編)	12月15日、22日(水) 13:30~15:30 1月21日、28日(金) 13:30~15:30	オンライン(zoom)および横浜国際協力センター会議室	「ビデオ会議システムZoomを使ってみよう」	25人(延べ33人)
ICT活用講座「支援者向けオンライン日本語学習支援講座」(活用編)	8月20日・27日(金) 10:00~12:00 10月28日・11月4日(木) 19:00~21:00	オンライン	「オンライン日本語学習教材を活用してみよう」 オンライン教材「つながるひろがるにほんごでの暮らし」を活用した支援方法を学ぶ	62人(延べ105人)
日本語教育人材の活躍促進関連事業	7月21日(水) 14:30~16:30	オンライン	「よこはま地域日本語実践もちより会」	11人

(イ) 地域日本語教育の実施

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加者数
企業従業者向け日本語教室	11月21日・28日、12月5日・12日・19日、1月9日・16日・23日・30日、2月6日(日) 10:00~11:30	オンライン	「横浜で「たのしくはたらく」日本語教室」 外国人が職場や地域での生活において、役立つ知識と日本語能力の習得	10人(延べ44人)
外国人親子日本語教室	8月5日・8月19日・9月2日(木) 10:00~12:00	オンライン	テーマ「なかよし」「あそび」「からだ」	親子7組計16人
	12月11日(土)・1月5日(水) 10:00~12:00	鶴見中央コミュニティハウス・鶴見国際交流ラウンジ	テーマ「幼稚園・保育園」「小学校」	親子7組計22人
初期日本語教室「はじめての横浜 日本語で話そう」(全10回)	1月20日~2月22日の火・木曜日 14:00~15:15	オンライン	日本語を学習した経験がない、または学習を始めたばかりの外国人向け教室	17人(延べ144人)
ICT活用日本語教室 日本語学習者向け「オンライン	9月3日・10日・17日・24日・10月1日 ※いずれも金曜日 10:00~11:30	オンライン	オンライン教材「つながるひろがるにほんごでの暮らし」を活用した日本語学習	25人(延べ82人)

教材を活用した 日本語教室」	11月11日(木)・ 15日(月)・18日 (木)・22日 (月)・25日 (木) 19:15～20:45			
-------------------	--	--	--	--

(ウ) 地域日本語教育に付随して行われる取り組み

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加者数
企業向け異文化 間理解講座	3月4日(金) 16:00～17:40	オンライ ン	「外国人スタッフに伝 える！伝わる！異文化 間コミュニケーション 講座	19人
学習者向けにほ んご交流会	4月15日、5月20日 ※いずれも木曜 6月8日、7月6日、8 月10日、9月7日、10 月5日、11月9日、 12月7日、1月11 日、2月8日、3月8 日 ※いずれも火曜 10:30～11:30 11月19日(金) 18:00～19:30	オンライ ン	オンラインおしゃべり 交流会「ほっとタイム NIHONGO ではなそ う！」	67人

(3) 日本語学習コーディネート事業（一部横浜市受託事業 決算額：10,318,533円）

ア 日本語教室の開催

(ア) 「YOKE日本語教室～伝え合おう！私のこと 横浜のこと～」(全3期×2教室・96回)

a みなとみらい教室

実施時期：1期 4月19日(月)～6月30日(水)全20回 月・水曜日10:30～11:30

2期 9月15日(水)～11月29日(月)同上

3期 1月17日(月)～3月30日(水)同上

場所：横浜市国際交流協会会議室

参加者数：学習者26人(延べ396人)、日本語サポーター12人(延べ120人)

b YOKEにほんごオンライン教室

実施時期：1期 5月17日(月)～6月23日(水)全12回 月・水曜日10:00～11:15

2期 10月11日(月)～11月22日(月)同上

3期 2月7日(月)～2月23日(水)同上

場所：オンライン

参加者数：学習者23人(延べ213人)、日本語サポーター18人(延べ108人)

イ 就学前の子どもと親の支援

(ア) 研修会(講師派遣)：外国につながるご家族とのコミュニケーション研修

テーマ：子育て支援に役立つ外国の方とのコミュニケーション術

実施日：9月27日(月) 10:00～12:00

場所：西区地域子育て支援拠点スマイル・ポート

(4) ラウンジ連携事業（決算額：6,618,468円）

国際交流ラウンジ協議会事務局を担い、「横浜市国際交流ラウンジの設置および運営に関する指針」に基づき、市内11の国際交流ラウンジのネットワーク強化および各ラウンジの人材育成などの支援を行いました。

ア 横浜市国際交流ラウンジ協議会連絡会の開催（2回）

実施日：2021年8月30日（月） 14:30～16:40および2022年3月22日（火） 14:30～16:30

参加者数：延べ79人

イ 横浜市国際交流ラウンジ協議会情報交換会の開催（1回）

テーマ：「緊急事態宣言の延長に伴う国際交流ラウンジの対応状況について」

実施日：2021年8月30日（月） 16:40～17:10

参加者数：約30人

ウ 横浜市国際交流ラウンジ協議会各担当者分科会の開催

窓口分科会（4回）/通訳ボランティア分科会（4回）/日本語分科会（1回）/学習支援分科会（1回）

内容：分野別担当者の情報交換等

エ ラウンジ協議会合同研修会の実施

テーマ：「多文化共生社会に向けて一国と自治体の取り組みを中心に」

実施日：2021年11月11日（木） 14:00～16:00

参加者数：33人

その他：横浜市多文化共生セミナー（横浜市職員向け）を兼ねて実施

多文化共生セミナー参加者 106人（合同研修会参加者含む）

(5) 多言語情報発信事業（一部横浜市受託事業 決算額：7,779,415円）

外国人が母語による生活関連情報を定期的に得ることができる環境づくりを、ICTを軸に推進しました。また、外国人が理解しやすい情報作成の方法を日本人支援者や多言語情報作成者へ周知する活動を行いました。また、行政情報など「外国人の生活を支援するための翻訳」を多言語で行いました。

ア 多言語による生活関連情報の発信

（ア） 「よこ yoko」の発信

多言語による情報発信「よこ yoko」発信しました。

更新頻度：月2回

発信情報数：48件（延べ）

言語：英語、中国語簡体字、スペイン語、やさしい日本語

内容：行政関連情報（医療、保健、教育、福祉関連情報）、日本語教室情報、市内外国語相談窓口案内、新型コロナウイルス感染症に関する情報等

媒体：横浜市多文化共生総合相談センター公式LINE、YOKE Facebook ページ、YOKE ホームページ

（イ） 「よこ yoko」周知カードの作成と配布

イ FBグループ運営

言語：英語、中国語、スペイン語、やさしい日本語

ウ YOKE 翻訳事業（行政情報などの翻訳受託）

（ア） 趣旨と特色

行政情報などの翻訳を「外国人を支援するための、外国人に伝わる多言語での情報提供サポート」と捉え、公益財団法人として「外国人の生活を支援するための翻訳」を多言語で行いました。

（イ） 翻訳対象

- a 不特定多数の在住外国人を対象とした行政情報の広報
- b 在住外国人支援、多文化共生推進に関連する「不特定多数の在住外国人の生活を支援するために役立つ情報や、生活の利便性につながる有益な内容の文書」
※ 私文書や営利目的の内容は対象外

（ウ） 翻訳言語

- a 5言語：英語・中国語（簡体字／繁体字）・韓国語（ハングル）・スペイン語・ポルトガル語
- b その他の言語：タガログ語、タイ語ほか（内容や納期など相談の上）

（エ） 翻訳の実績（受注件数：計5件）

翻訳依頼件名 （カッコ内は依頼元）	翻訳言語
コミュニケーション支援ボード （公益財団法人 明治安田こころの健康財団）	英語、中国語簡体字、韓国語、スペイン語、ポルトガル語
令和3年度 野毛・桜木町地区 歩行者等案内サイン （横浜市 都市整備局 都心再生課）	中国語簡体字、韓国語
横浜市 保土ヶ谷区ガイドマップ （横浜市 保土ヶ谷区 区政推進課）	英語、中国語簡体字
横浜市 保土ヶ谷区 自治会町内会加入のご案内 （保土ヶ谷区 連合町内会長 連絡会／横浜市 保土ヶ谷区 地域振興課 地域活動係 自治会担当）	英語、中国語簡体字、韓国語、ベトナム語

エ やさしい日本語の普及・啓発

（ア） 横浜市「やさしい日本語」研修会への協力

鶴見区保育所多文化共生推進プロジェクト出講

出講日：2022年1月25日

（イ） やさしい日本語の周知を目的としたチラシの作成と配布

配布数：延べ300部

オ YOKE 事業の多言語パンフレットの作成

YOKE 事業のうち、在住外国人の生活に有益な事業を紹介する多言語パンフレットを作成しました。

作成枚数：300部

（6） 多言語サポーター派遣・紹介事業（一部横浜市受託事業 決算額：26,261,445円）

区役所、小中学校、福祉施設等の公共機関に通訳ボランティアを派遣し、日本語の困難な在住外国人に基本的な行政サービスを提供するとともに、公共機関の窓口業務の円滑化を図りました。

また、専門的分野に対応できる通訳ボランティア（専門通訳ボランティア）を育成し、関連する機関への派遣を実施しました。リモート化支援の一環で緊急時の通訳ニーズにも対応しました。

ア 派遣実績数

派遣件数	1,487 件
通訳ボランティア登録状況	35 言語 1,011 人
専門通訳ボランティア登録状況	18 言語 107 人

イ 派遣内訳

種別	件数	備考
行政通訳（一般）	225 件	
学校通訳 *受託事業	669 件	
南区定期派遣（広報相談係） *受託事業	98 件	中国語・英語/週 1 回
南区定期派遣（子ども家庭支援課） *受託事業	105 件	中国語/月 6 回 タガログ語/英語/月 3 回
鶴見区定期派遣（戸籍課） *受託事業	43 件	中国語/週 1 回
行政通訳（専門）	339 件	
市民相談室 *受託事業	8 件	

ウ 連絡会等

種別	回数
ラウンジ分科会	4 回
マッチング担当連絡会	6 回
スタッフ研修会	2 回

エ 通訳ボランティア研修会の開催：3 回 参加者 151 人（オブザーバー含む）

オ 新型コロナウイルス感染症対応リモート化支援

- (ア) タブレット端末による遠隔通訳の導入：54 機関
- (イ) 遠隔通訳の導入支援・研修会の実施：54 回
- (ウ) 遠隔通訳案内リーフレットの作成：200 部

(7) 外国につながる子ども・若者支援事業（決算額：1,400,059円）

定住化が進む外国人の社会的な自立に至るまでを視野に、外国人の生活の質が高まるようライフステージに応じた必要なサポートを行うことを目指しました。

ア 学習支援ボランティア向け研修会の実施

名称：外国につながる子どもの学習支援ボランティア研修会

～地域で共に子どもを支え、よりそうための支援を考えよう～

日時：2022 年 1 月 20 日、27 日、2 月 3 日 ※いずれも木曜 10:00～12:00（全 3 回）

場所：オンライン開催

参加者数：延べ 69 人

対象：横浜市内及びその近郊で、外国につながる子どもへの学習支援をしている人

テーマ：「外国につながる子どもへの支援の仕組みと内容①～愛知県豊橋市の事例から～」 「外国につながる子どもへの支援の仕組みと内容②～横浜市の事例から～」 「みんなどうしてる？～よりそう支援のヒントを共有しよう～」

内容：テーマに基づく講義、学習支援教室の事例発表、参加者の意見交換等

イ 横浜市内学習支援教室等との連絡会の開催

(ア) 横浜市国際交流ラウンジ協議会 学習支援分科会

実施日：6 月 16 日（水） 13:30～15:00

場所：オンライン開催

参加者数：21人

内容：国際交流ラウンジが行う学習支援教室についての情報交換

(イ) 外国につながる子どもの学習支援に関する情報交換会

実施日：7月28日(水) 13:30~15:30

場所：オンライン開催

対象：横浜市内の学習支援教室運営者等

参加者数：16人

内容：学習支援教室の活動や活動に伴う課題等についての情報交換

ウ 学習支援教室や地域のネットワーク

(ア) 日本語・学習支援教室データベース(横浜)の管理・運営(日本語学習コーディネート事業)

(イ) 外国につながる子どもの支援に関わる YOKE の取組リーフレットの更新

更新(10月,年1回)し、ウェブサイト掲載、MM事務所に配架する等しました。

(ウ) 市内学習支援教室の活動に対する支援

学習支援教室への個別訪問相談等(2件)、学習支援に関わる相談(4件)

(エ) 学習支援教室の活動ヒント集の改訂

新型コロナの影響による変化への対応についてのヒントを共有するため、新たに、項目「新型コロナの感染拡大による影響への対応」を追加しました。

名称：「みんなどうしてる? ~外国につながる子どもの学習支援教室 活動ヒント集」

公開場所：横浜市国際交流協会ホームページ

(8) 国際交流情報提供事業(決算額:10,516,267円)

市民へ多文化共生および在住外国人支援に関する様々な情報を提供し、協会事業の広報を行いました。

また、多文化共生や在住外国人支援に関する情報および団体の情報をホームページ等で公開し、団体の広報支援を行いました。

ア 「ヨークピア」の発行

月刊：A4判6ページ 発行部数2,500部

内容：YOKE事業に関する報告

配布：市内公共施設 約400箇所に配布

イ YOKEホームページの運営

(ア) 訪問者数(4月~3月) 総計150,836人(12,570人/月平均)

(イ) ページビュー数(4月~3月)：総計528,711件(44,059件/月平均)

日本語版内容：YOKEの事業に関するお知らせ、日本語・学習支援教室データベース、お知らせ、各区国際交流ラウンジ、YOKE概要

多言語ページ対応言語：英語・中国語・ハンブルグ・スペイン語・やさしい日本語

内容：生活情報、行政情報、各区国際交流ラウンジ、外国人の生活に有益なYOKEの事業など

ウ YOKE Facebookページの運営

ページへの「いいね!」の数：3,627件(2022年3月末現在)

投稿内容：YOKEが開催する講座やイベントの案内・報告、YOKE事務所・YOKEが運営するラウンジの周辺情報、多文化共生に関する情報、外国人の生活に役立つ情報

エ 市内で多文化共生または国際協力に関する活動をしている団体紹介と広報支援
 市内で多文化共生または国際協力に関する活動をしている団体への情報提供ならびに団体の広報を支援しました。

ホームページ掲載団体数：30 団体（2022 年 3 月末現在）

オ YOKE からのお知らせメール配信

（ア）登録者数 376 人（2022 年 3 月末現在）

（イ）配信頻度 月 2 回

（ウ）内容 YOKE および市内国際交流ラウンジが開催する講座・イベント情報、在住外国人支援に関する情報

カ ボランティア・グループ情報発信支援

国際交流情報を交換する「横浜国際交流イベント情報」（Facebook グループページ）の運営

登録メンバー：707 人（2022 年 3 月末現在）

キ 寄付者の募集実績

ヨーク・サポーター登録更新件数

分野	件数 (件)	金額 (円)	用途
外国人子ども 教育支援	2	62,571	なかラウンジの外国につながる子どもの学習支援 事業用教科書・教材購入に充当
留学生支援	3	50,000	前年度繰越金額 750 円とあわせて横浜市国際学生 会館運営事業に一部充当。
国際協力支援	1	5,000	国際協力・交流プラットフォーム事業に充当
計	5	117,571	

(9) 外国人災害時対応事業（決算額：2,320,922円）

主に自然災害における在住外国人への情報提供など、外国人支援に向けた体制の充実を図りました。

ア 横浜市との「横浜市外国人災害時情報センターの設置及び運営に関する協定」の締結（11月18日）

イ 外国人への災害時支援体制の整備

（ア）横浜市災害時通訳・翻訳ボランティア制度の制定（2022年1月20日）

（イ）横浜市災害時通訳・翻訳ボランティア説明会の実施（2022年2月25日、2月28日）

（ウ）横浜市災害時通訳・翻訳ボランティアの登録（登録者50名）

（エ）災害時用ウェブサイトの開設・運営（2022年1月6日開設）

（オ）災害発生対応シミュレーション訓練の実施（2022年3月18日）

ウ 他団体との連携

（ア）神奈川県内災害多言語支援センター連絡会への出席（2022年1月19日）

（イ）自治体国際化協会 関東ブロック災害時対応訓練の実施（11月11日、11月16日）

（ウ）自治体国際化協会主催「災害時に外国人支援に従事する関係者向け研修会・訓練事業（関東ブロック現地訓練）への実施協力（2022年1月17日）

エ 災害に関する意識啓発その他

青葉国際交流ラウンジスタッフ向け研修会への出講（2022年2月22日）

**(10) なか国際交流ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：19,463,545円 サポーター寄付金
62,571円を含む）**

外国人集住地域である横浜市中区より「なか国際交流ラウンジ」の運営を受託し、外国人へ生活情報提供を行うとともに、多文化共生社会の実現に向けた各種の事業を行いました。

ア 生活情報提供の実施

対応時間	月曜日～日曜日 10:00～17:00（火、土は20:00まで）
対応言語	英語、中国語、日本語
情報提供件数	923件

イ 日本語学習関連事業

(ア) なか国際交流ラウンジ日本語教室（初期指導）の開催

a はじめての日本語教室

対象：来日して間もない日本語学習経験がゼロの方

日時：1期6月1日（火）～7月1日（木）、2期7月6日（火）～8月10日（火）、3期9月7日（火）～10月12日（火）、4期11月25日（木）～1月11日（火）、5期1月13日（木）～2月15日（火）、6期2月17日（木）～3月22日（火）

参加者数：延べ263人

b 定期教室（春期・秋期）

対象：入門・初級レベルの日本語を学びたい外国人

日時：春期5月18日（火）～10月12日（火）（全30回）、秋期11月25日（木）～3月22日（火）（全30回） ※対面教室35回、オンライン教室25回

参加者数：延べ919人

(イ) 日本語ボランティア講座

a ブラッシュアップ講座（全8回）

対象：中区内の日本語教室で活動しているボランティア

日時：4月22日（木）、5月6日（木）、8月24日（火）、8月26日（木）、11月2日（火）、2022年1月25日（木）、3月24日（木）、3月31日（木） 10:00～12:00・13:00～15:00

参加者数：延べ76人

b 多文化共生ボランティア入門講座（4回）

対象：多文化共生活動を希望する人

日時：2022年3月3日（木）、17日（木）、24日（木）、31日（木）、 時間はいずれも13:00～15:00

参加者数：延べ52人

(ウ) 中区内ボランティア日本語教室との連絡会（2回）

日時：7月29日（木） 14:00～16:00 参加団体6団体

2月4日（金）14:00～16:00 オンライン 参加団体5団体

ウ 地域連携・人材育成事業

(ア) 外国につながる若者の居場所づくり事業

外国につながる若者の社会的自立、人材育成を目的とした、居場所を運営しました。

名称：Rainbowスペース

日時：5月10日～2022年3月28日 月曜日 17:00～19:00

活動回数：42回

参加者数：外国につながる若者（中・高・大学生など）延べ678人

内容：Rainbowスペースの運営、参加者の交流、生活・進学・進路等についての情報提供

企画運営：にじいろ探検隊（中区外国人中学生学習支援教室修了生の有志）

(イ) 中区内の横浜市立中学校の外国人中学生を対象にした学習支援事業

名称：中学生学習支援教室

日時：5月13日（木）～3月10日（木） 16:30～18:00（夏休み、冬休みを除く。）

※8月13日（木）の夏季特別補習は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

中学生学習者数：延べ651人

サポーター数：延べ653人

開催回数：35回

(ウ) 上記事業（イ）を卒業した高校生を対象にした学習支援事業

名称：高校生学習支援教室

日時：5月13日（木）～2021年3月25日（金） 18:00～19:00（98回、夏休み・冬休みを除く）

学習者数：延べ213人

サポーター数：延べ176人

エ 多文化理解の促進事業

(ア) 多文化共生への理解促進を図るため、外国人コミュニティや地域団体、学校、ボランティア等と連携した多文化理解講座事業

a 外国につながる若者の自主製作映画「向陽而生～私らしく生きる事～」上映会

(a) 日時：7月24日（土） 9:30～11:30

場所：友ゆうスペース

対象者：学習支援活動の関係者

参加者数：20人

(b) 日時：11月23日（火） 13:00～16:00

場所：開港記念会館

対象者：一般市民

参加者数：50人

(c) 日時：2022年1月8日（土） 15:30～17:30

場所：六角橋地域ケアプラザ

対象者：学習支援活動関係者

参加者数：20人

(d) 日時：2022年3月21日（月）

場所：ジャック&ベティ

対象者：一般市民

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

b 外国につながる若者の支援講座等

日時：7月9日（金） 13:00～15:00

場所：新宿多文化共生センター

参加者数：学習支援活動を考えている人 20 人

c 外国につながる高校生の大学進学について

日時：9月4日（土） 14：00～16：00

場所：zoom

参加者数：外国につながる若者の支援者 20 人

d 外国につながる若者の学習支援ボランティア活動について

日時：7月13日（火）、14日（水） 16：00～17：30

場所：zoom

参加者数：関東学院大学学生 100 人

e 多文化共生の推進について

日時：9月1日（水） 10：00～11：30

場所：中区役所

参加者数：中区役所職員 20 人

f なかラウンジの日本語教室の取り組みと多文化共生について

日時：10月29日（金） 10：00～12：00

場所：神奈川区役所

参加者数：日本語支援ボランティア活動希望者 20 人

g SDGs よこはま CITY 「外国につながる若者の挑戦」

日時：11月20日（土） 14：00～16：00、2022年2月20日（火） 14：00～16：30

場所：zoom

参加者数：延べ 30 人

h セミナー「外国につながる若者となか国際交流ラウンジの学習支援教室の循環について」

日時：12月18日（土） 10：00～16：30（うち 60 分）

場所：公益財団法人名古屋国際センター

参加者数：外国人児童生徒の教育やサポートの関係者 40 人

i 外国につながる子どもたちの学習支援ボランティア講座

日時：2022年1月22日（土） 15：30～17：30

場所：六角橋地域ケアプラザ

参加者数：学習支援活動希望者 20 人

h 青少年に関わるための専門研修

日時：2022年3月8日（火） 10：00～11：30

場所：横浜市青少年育成センター

参加者数：青少年関係者 20 人

オ 中区多文化共生ボランティア派遣事業

(ア) 通訳派遣事業

地域における多文化共生の推進を目的として、地域のイベント等に多文化共生ボランティアの派遣を行いました。

派遣実績：32 人

(イ) 地域翻訳事業

自治会・町内会等の地域が発行する通知文や案内文など文書の翻訳支援をしました。

実績：7件

(ウ) 中区役所庁内翻訳事業

中区の各課が発信する簡易なチラシ、案内表示等を迅速かつ円滑に外国人住民に発信できるように翻訳支援をしました。

実績：37件（福祉保健課、地域振興課、総務課、生活衛生課、保険年金課、土木事務所、中区シトラスリボンプロジェクト）

カ 中区多言語広報紙の監修

区役所（区政推進課）発行の中文広報紙「春夏秋冬」の企画補助及びネイティブチェック、および英文広報紙「Naka Ward Town News」の企画補助等を行いました。（年4回）

キ 地域連携強化事業

(ア) 外国人と地域社会の相互理解に向けた交流会開催や顔の見える関係づくりの促進

a モデル地域での居住外国人との交流会の実施

(a) 第2地区連合町内会山下町内会 横浜中華街クリーンアップ活動

日時：7月16日（金）、9月10日（金）（中止）、10月22日（金）、11月12日（金）、12月17日（金）、2022年1月21日（金）（中止）、3月18日（金）（中止）

場所：横浜中華街

回数：7回

参加者数：延べ24人

(b) 埋地地区連合町内会 ラジオ体操

日時：7月21日（水）、22日（木）、23日（金）、24日（土）、25日（日）、26日（月）、27日（火） 6：30

場所：横浜吉田中学校第二校舎

回数：7回

参加者数：延べ33人

(c) 港中学校地域防災拠点防災訓練

日時：9月5日（日） 10：30～12：30

場所：港中学校

※新型コロナウイルス感染症予防のため中止

(d) 新山下ケアプラザ花植え交流会

日時：11月16日（火） 10：00～11：00

場所：新山下ケアプラザ

参加者数：4人

(e) 本牧和田ケアプラザ くるくるマルシェ

日時：12月15日（水）13：00～16：00

場所：本牧和田ケアプラザ

参加者数：4人

(f) 埋地地区旧富士見中地域防災拠点運営委員会研修会

日時：2022年1月13日（木） 18：00～20：00

- 場所：不老町地域ケアプラザ
参加者数：1名
- (g) 埋地地区埋地七カ町連合町内会 防災スマイリングフェア
日時：2022年2月6日(日) 10:30~12:30
場所：日ノ出川公園
※コロナ感染予防のため中止
- b 外国人と地域社会の相互理解に向けた映像等のコンテンツの制作・発信
短編映画「恋がしたい」の作成(通年)、アニメーション動画「あした、あなたはどうか
ありたい」の作成(通年)
- c 地域定例会の参加
- (a) 埋地地区連合町内会定例会
日時：4月23日(金)、5月25日(火)(中止)、6月25日(金)、7月30日
(金)、10月22日(金)、11月24日(水)、2022年1月25日(火)、2月25日
(金)、3月25日(金) 時間はいずれも18:00~20:00
場所：吉田中学校コミュニティハウス
参加回数：9回
- (b) 中区福祉保健計画埋地地区別推進会議
日時：7月9日(金)、12月7日(火) 18:00~19:30
場所：吉田中学校コミュニティハウス
参加回数：2回
- (c) 中区福祉保健計画関内地区別推進会議
日時：3月8日(火) 13:00~15:00
場所：シャレール海岸通り 集会所
- (d) 社会福祉協議会地域活動・交流コーディネーター会議
日時：12月15日(水)、2月16日(水) 9:30~11:30
場所：社会福祉協議会
- (イ) 外国人と地域社会双方の課題把握のためのワークショップ等の開催や情報発信等
外国につながる若者及びその指導者向けの映画上映&ワークショップ
日時：2月22日(火) 14:00~16:30
場所：多文化フリースクール
参加者数：25人
- (ウ) 外国につながる若者等への就労や進路についてのセミナー
日時：2022年3月28日(月) 17:00~19:30
場所：なか国際交流ラウンジ
参加者数：18人
- (エ) 外国につながる若者の地域ボランティア活動コーディネート
- a ジャックで過ごす楽しい一日
日時：6月5日(土) 10:00~16:00
場所：開港記念会館
参加者数：9人

- b 横浜公園チューリップ球根植付
日時：11月6日（土） 9：00～10：00
場所：横浜公園
参加者数：5人
- c 開港記念会館休館前の市民開放 FINAL WEEK
日時：11月23日（火） 10：00～16：00
場所：開港記念会館
参加者数：9人
- d 中消防署家庭防災員研修
日時：11月22日、29日、12月6日、13日、21日 月曜 時間はいずれも17：00～19：00
場所：なか国際交流ラウンジ
参加者数：延べ35人

(11) みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：36,334,823円）

南区より「みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ（みなみラウンジ）」の運営を受託し、外国人への生活情報提供、専門相談、外国につながる青少年支援団体のサポートおよび外国につながる青少年の交流支援、日本語ボランティア講座等を実施するとともに、市民活動・生涯学習支援に関しての相談、情報提供、市民活動団体、生涯学習を支援する講座等を実施しました。

[多文化共生関連事業]

ア 多言語での情報提供・生活相談の実施

対応曜日・時間	月曜日～日曜日 9:00～17:00（第3月曜日は閉館）
対応言語	英語（水曜）、中国語、タイ語（木曜）、タガログ語（金曜）、日本語
情報提供・相談件数	1,609件

イ 多言語による専門相談の実施

在住外国人を対象に専門家（弁護士、行政書士、多文化共生教育ネットワークかながわ）による相談（通訳付き）を実施しました。

日時：第2木曜日（法律相談）、第3木曜日（在留資格等の相談）、第4木曜日（教育相談）
13：30～15：30

実績：法律相談13件、在留資格等の相談13件、教育相談10件

ウ 外国につながる青少年等の交流・支援事業

（ア） 外国につながる青少年支援団体のネットワーク会議

a 情報交換会

日時：7月2日（金）、3月18日（金）※オンライン開催

内容：各団体の活動紹介及びコロナ禍での工夫・改善点、対策（7/2）、2020年の活動の振り返り（3/18）

参加者数：延べ17団体15人

b 研修会「神奈川県高校入試に関する研修会」

日時：10月29日（金） 14：00～15：30

講師：井草まさ子（ME-net 多文化共生教育ネットワーク）

参加者数：支援団体の支援者9人

- (イ) 外国につながる青少年のボランティアプログラム
夏休みを利用したボランティアプログラムを実施しました。外国につながる高校生が小学生対象イベントの企画運営を行いました。
日時：7月22日(木・祝)、8月4日(水)、8月10日(火)、8月20日(金)、8月24日(火) いずれも14:30~16:00 最終日はイベント実施日で11:00~16:30
参加者数：高校生9人(3年生2名・2年生5名・1年生2名)
イベント内容：中国パズル「タングラムパズル(七巧板)」と射的

エ 日本語学習支援事業

- (ア) 日本語ボランティア入門講座(全5回)
日時：2022年1月26日~2月16日(毎週水曜)、3月2日(水) 13:30~15:30
※zoomによるオンライン開催
講師：有田玲子(文化庁『つながるひろがる にほんごでの暮らし』作成メンバー)
参加者数：15人
- (イ) 日本語ボランティアブラッシュアップ講座(全2回)
日時：8月29日(日)、9月5日(日) 10:00~12:00 ※zoomによるオンライン開催
講師：有田玲子(文化庁『つながるひろがる にほんごでの暮らし』作成メンバー)
参加者数：26人
- (ウ) 日本語教室連絡会
日時：5月21日(金)、10月1日(金)、3月25日(金)
参加者数：延べ33人

オ 多文化共生ボランティアの派遣(市民通訳ボランティアを除く)

みなみラウンジに登録している多文化共生ボランティアを学校等に派遣し、通訳、翻訳、学習支援、母語初期適応支援等を行いました。

派遣件数：215件

語学ボランティア登録者数(通訳翻訳)：197人

多文化ボランティア登録者数(文化紹介)：63人

カ 学校を核にした多文化共生事業

多文化共生への理解促進を図るため、学校協力事業として、下記小学校での多言語による絵本の読み聞かせ、国際理解、国遊び体験、世界の時間、楽器演奏などの活動ができる講師の紹介及び事業コーディネートを行いました。

対象校	内容	コーディネート件数
南吉田小学校	ロシア語読み聞かせ、文化紹介・馬頭琴演奏への講師派遣 「夏期国際読書の時間」へ外国人講師派遣	20
日枝小学校	外国文化体験(収録)	11
石川小学校	外国文化体験(楽器演奏・ワークショップ)	24
中村小学校	母国の文化紹介、多言語読み聞かせ、国遊びゲーム体験など(6か国)	32
蒔田小学校	外国文化体験(工作・伝統遊び・楽器演奏)	15
太田小学校	外国文化紹介&体験・楽器演奏	10

キ みなみラウンジ祭り「みんなの「わっ！」フェスタ」の開催

「街の先生ミニワークショップ」「市民活動団体パネル展&クイズラリー」を館内で実施した他、新

型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、「多文化ステージ」「日本語スピーチ」については動画配信で開催しました。

(ア) 街の先生ミニワークショップ

街の先生が下記ワークショップを開催しました。

日時：11月27日（土） 11：00～16：00

内容・参加者数：マジック講座10人、韓国語講座9人、合気道12人、相撲体操10人

(イ) 市民活動団体パネル展&クイズラリー

期間：11月27日（土）～2022年2月28日（月）

参加団体数：25団体

クイズラリー参加者数：152人

(ウ) 多文化ステージ

多文化共生ボランティア22人による6ステージを収録し、動画配信しました。

収録日：11月28日（日） 13：30～16：30

ステージ内容：馬頭琴演奏、スペイン語歌、中国語歌披露、太極拳、多言語読み聞かせ、フィリピンダンス

(エ) 日本語スピーチ（市民活動団体5本）

日本語教室学習者が各自撮った動画を編集し配信しました。

参加数：5件

出身国と所属教室：ミャンマー・中国（楽しい日本語の会）、インド・中国（あい・にほんごクラブ）、バングラデシュ（IEみなみ日本語教室）

ク 多文化共生コミュニティづくり事業

外国人住民が急増している寿東部地区を中心に、多文化共生の地域づくりに取り組んできました。

(ア) 地域コーディネーターによる町内会訪問、定例会参加

定例会：毎月23日（8・12月は休会、1・2月は新型コロナウイルス感染症まん延防止等措置により参加自粛）

(イ) 地域ニーズに応じたコーディネート

a 白妙町二部町内会での地域活動コーディネート

b 永楽町内会での町内会紹介多言語パンフレットに関するコーディネート

c 浦舟町東部町内会在住の中国籍住民へのサポート

(ウ) 町内会を通じた翻訳・通訳サポート

永楽町内会からの掲示文翻訳依頼に対応しました。

(エ) 「生活ガイダンス」の実施

a 「学校・生活ガイダンス」

南吉田小学校と連携し、南消防署の協力も得て学校生活のことや防災を中心としたガイダンスを実施しました。

日時・場所：7月15日（木） 南吉田小学校

参加者数：12人（中国語10・ベトナム語1人・英語1人）

b ラウンジ窓口

相談者に必要に応じ生活のしおりを手渡し、内容を説明しました。

実施回数：13回（中国語12回、英語1回）

(オ) 子育て交流会（はぐはぐの樹との連携）

- a 第1回 緊急時の対応について（消防署オンライン参加）
日時：5月26日（水） 10：30～11：30
参加者数：1組（ベトナム）
- b 第2回 保育園・幼稚園の生活について
日時：1月19日（水） 10：30～11：30
参加者数：2組（ベトナム・インドネシア）
- (カ) 世界のことばde おはなし会（浦舟コミュニティハウスとの連携）
新型コロナウイルス感染症まん延防止等措置の影響で、動画撮影（中国語）の形で行いました。
実施日：2022年2月22日（火） 10：30～12：00
- (キ) 南永田団地多文化国際交流会（UR都市機構との連携）
NPO法人「永田みなみ台ほっとサライ」に協力し国際交流イベントを実施しました。
日時：10月24日（日） 10：00～12：00
場所：南永田団地商店街前広場
協力内容：イベント企画参加、料理提供者・太極拳/中国伝統遊び提供者コーディネート、通訳コーディネート、チラシ翻訳及びサポート
- (ク) 「横浜ガイドマップ」中国語版・英語版の制作
外国人に南区の魅力を伝えるため、南区役所の発行している「横浜南区ガイドマップ」を活用し、多言語版（中国語版・英語版）を制作しました。
発行部数：中国語版1,000部 英語版1,000部
発行月：3月
- (ケ) 地区社協広報紙「えん」（寿東部地区社会福祉協議会発行）への編集協力
発行部数：1,000部
発行時期：2022年1月
協力内容：中国語翻訳、ラウンジ案内・地域の外国人紹介紙面作成
- (コ) みなつなプロジェクト
 - a 中国の文化体験 古筝
日時：6月30日（水） 14：00～15：30
参加者数：13人
 - b 多文化交流会
日時：9月27日（水） 14：00～15：30
参加者数：15人（日本人12人、外国人3人）
 - c 多文化まちあるき第一弾～寿東部地区で外国体験しよう
日時：12月7日（火） 10：00～12：00
場所：横浜橋商店街ほか寿東部エリア内
参加者数：14人（日本人11人、外国人3人）
 - d 多文化まちあるき第二弾 ～外国人住民に寿東部地区を紹介しよう
日時：3月30日（水） 10：00～12：00
場所：寿東部地区周辺
参加者数：15人（日本人7人、外国人8人）
- (サ) 外国人材の活用による生活マナー等の啓発
横浜橋通商店街等の外国人が集まる店に「生活のしおり」を追加配布し、配布店舗の新規

開拓も行いました。

新規店舗数：2店 継続配布店舗数：18店

「市民活動支援・生涯学習支援事業」

ア 窓口相談・情報提供業務

市民活動・生涯学習支援についての相談、情報提供を行いました。

相談・情報提供件数：1,484件

会議室等利用件数：1,495件

イ 利用者のつどい

コロナ感染症拡大防止のためオンラインと対面のハイブリッド形式で開催しました。

日時：7月21日（水） 13:30～15:30

内容：「助成金 はじめの一步」（認定 NPO 法人エンパワメントかながわによる講演）、ふれあい助成金紹介（南区社会福祉協議会）、活動に活かせる支援制度についての説明、団体交流会・グループワーク・ディスカッション

参加団体数：対面10団体、zoom17団体

ウ 市民活動支援講座～「チラシ・ポスター作り方講座」（全2回）

日時：10月5日（火）、10月12日（火）14:00～16:00

内容：レイアウト・要点・対象を考える、文字効果・キャッチコピー実践

講師：長谷川慶（イベントプロデューサー）

参加者数：18人

エ 団体更新

市民利用団体43団体の登録更新、24団体のロッカー・レターケース更新手続きを行いました。

オ 地域課題講座～「つながる・楽しむ市民活動 ～はじめの一步～」（全3回）

日時：2022年1月11日（火）、18日（火）、25日（火） 13:30～15:30

参加者数：7人

内容：「南区を歩いて地域を知ろう！」、「わくわく マジック講座」、「地域で活躍する団体を知ろう！& ワークショップ」

カ まるごとみなみ施設間連携事業

（ア） 全体交流会

a 第1回 研修「動画づくりについて」

日時：6月29日（水） 15:00～16:30

参加施設数：23施設（zoom開催）

b 第2回 研修「フォト」を使った動画作成実践編

日時：10月26日（水） 14:30～16:30

参加施設数：20施設

c 第3回 今年度事業の振り返り、来年度の全体施設間連携事業についての話し合い

日時：2022年2月22日（火） 15:00～16:30

参加施設数：21施設（zoom開催）

（イ） 全体施設間連携事業～まるごとみなみ施設紹介PR動画

自施設を紹介する施設紹介PR動画を作成し、みなみ市民活動・多文化共生라운ジのホームページ及び라운ジモニターでの上映、区役所ギャラリーでの公開、協力施設でのモニ

ター上映等を行いました。

参加施設数：21 施設

区役所ギャラリー展示期間：2022 年 1 月 28 日（金）～2 月 4 日（金）

みなみラウンジ公開期間：2022 年 1 月 28 日（金）～3 月 31 日（木）

キ 街の先生関連事業

（ア） 街の先生地域連携事業

地域施設・学校等からの街の先生派遣依頼：11 件

2021 年度新規登録者数：6 人（相撲体操、合気道、絵画修復、バランスボール、華道、フラメンコ）

a 街の先生ミニワークショップ（再掲）

日時：11 月 27 日（土） 11：00～16：00

内容・参加者数：マジック講座 10 人、韓国語講座 9 人、合気道 12 人、相撲体操 10 人

b みなみラウンジの HP で街の先生の紹介動画を掲載。公開数 1 本

c 中村地区センターで 47 人の街の先生のパネルを展示

期間：2022 年 3 月 4 日（金）～15 日（火）

d 地域情報紙『タウンニュース』へ街の先生の記事を掲載しました。

[広報関連事業]

ア ホームページの運営

日本語、中国語、英語、タイ語、タガログ語で、みなみラウンジが行う相談、情報提供、講座等について広報を行いました。

イ ラウンジ広報紙『アクセスみなみ』の発行（年 4 回）

発行：6 月、9 月、12 月、2022 年 3 月

配布箇所：160 か所（区役所、学校、ラウンジ、市民活動支援センター、図書館、地区センター、ケアプラザ、その他の市民利用施設等）

内容：ラウンジ事業紹介、告知、登録団体、街の先生の紹介等

部数：1,000 部

ウ 多言語情報紙の発行（年 4 回）

南区に住む外国籍市民向けに多言語版情報紙『みなみの風』を発行しました。

発行：6 月、9 月、12 月、2022 年 3 月

言語：中国語、英語、やさしい日本語 ※ホームページにはタイ語・タガログ語も掲載

配布：『アクセスみなみ』とともに南区および周辺地域の施設等に配布

部数：中国語 500 部、英語 500 部、やさしい日本語 150 部

(14) 鶴見国際交流ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：30,636,669 円）

鶴見区より「鶴見国際交流ラウンジ」の運営を受託し、「鶴見区多文化共生のまちづくり宣言」にもとづき、だれもが安心して豊かに生活できる「多文化共生のまち」をめざして、各種の事業を行いました。

ア 情報提供

多文化共生に関する情報を多言語で提供しました。

（ア） ラウンジホームページでの情報提供

ラウンジ事業や区内の多文化共生に関するイベントや生活情報について、7言語（やさしい日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、韓国・朝鮮語、タガログ語）で情報提供を行いました。

(イ) ラウンジ Facebook 及びラウンジ情報コーナーで、多文化共生に関わる情報を市民にタイムリーに提供しました。

(ウ) 鶴見国際交流ラウンジニュース「手をつなごう！つるみ」を上記7言語で発行しホームページに掲載しました。

発行：年4回（4・7・10・1月）

※ラウンジニュースの取材を兼ねた「おしゃべり会」を実施しました（7月7日（水）～3月2日（水）全5回 参加者数：延べ68人）

(エ) 無料 Wi-Fi の提供

来館者の利便性向上に寄与するため、無料 Wi-Fi の設置を継続し、来館者向けの利用規約を作成し館内に掲示しました。

イ 相談対応

(ア) 窓口での相談対応

窓口スタッフを常時2人配置し、多言語による相談対応や情報提供（地域の生活情報、日本語学習関連情報、国際交流情報等）を行いました。（休館：毎月第3水曜日及び年末年始）

開設時間	月曜日～土曜日 9：00～21：00 日・祝日は、9：00～17：00
対応言語	中国語、ポルトガル語、スペイン語、英語、タガログ語、韓国・朝鮮語
情報提供・相談件数	1,827件（R2：1,471件）

(イ) 横浜市通訳ボランティアの派遣制度の運営

a 横浜市通訳ボランティア派遣制度の窓口業務を行いました。

派遣マッチング数：190件

b 横浜市語学ボランティア派遣依頼相談に対応しました。

語学ボランティア紹介数：19件

(ウ) その他の通訳派遣等

鶴見区役所子ども家庭支援課の保育園・幼稚園ガイダンスに協力し開催場所の提供、開催案内の5言語翻訳（中国語・英語・ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語）、窓口スタッフ（英語・中国語）の通訳派遣を行いました。

派遣日：2022年3月25日（金）、3月28日（月）

ウ 各種教室の実施

(ア) 外国人親子カンガルーサロン

託児付きの日本語教室と日本の生活や子育てに必要な情報等を提供する生活ガイダンスを開催しました。

日時：5月～3月（月曜日、3/25「開催は金曜日」 10：00～12：00（13回）

テーマ：防災、入園・入学、病気・病院、予防接種、小児救急など

参加者数：外国人親子延べ54組132人

(イ) 外国人親子の日本語教室（「よこはま日本語学習支援センター」と連携）

a テーマ：保育園・学校

日時：12月11日（土）14:00～16:00

参加者数：41人（外国につながる親子6組17人）

b テーマ：小学校

日時：1月5日（土） 10:00～12:00

参加者数：23人（外国につながる親子3組10人）

(ウ) 外国につながる子どもの学習支援

区内の小中学校と連携して、ラウンジを会場に外国につながる児童・生徒を対象に学習支援教室を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでも対応しました。

参加者：参加児童生徒総数1,041人、サポーター総数812人

a 小学生対象学習支援教室「あおぞら」

日時：第1・第3土曜日 10:00～12:00

場所：鶴見国際交流ラウンジおよびオンライン（zoom）

参加者数：児童605人（オンライン90人）、サポーター405人（オンライン82人）

b 中学生対象の学習支援教室「なないろ」

日時：毎週月曜日 17:00～18:30

場所：鶴見国際交流ラウンジおよびオンライン（zoom）

参加者数：生徒436人（オンライン76）、サポーター407人（オンライン80人）

c 夏休み宿題教室

日時：8月2日（月）、3日（火） 10:00～12:00（小学1～4年生）、8月5日

（木）、6日（金）、7日（土） 10:00～12:00（小学5・6年生・中学生）

場所：鶴見国際交流ラウンジ、鶴見中央コミュニティハウス及びオンライン（zoom）

対象者：新型コロナウイルス感染拡大防止のため「あおぞら」「なないろ」に登録している児童生徒に限定

参加者数：児童生徒172人（オンライン16人）、サポーター158人（オンライン15人）

d 中学3年生に対する入試対策クラス（11月～2021年2月）

日時：毎週月曜日 17:00～18:30

場所：鶴見国際交流ラウンジ研修室

参加生徒数：105人（オンライン7人）

e 地域人材育成研修（中学生以上の子ども対象）

(a) 多文化共生型の外国につながる若者育成支援

日時：4月12日（月） 17:30～18:00

テーマ：「日本に来てから大学生になるまでの体験と後輩に期待すること」

講師：中国につながる大学3年生の学習支援教室コーディネーター

参加者：25人（学習支援サポーター含む）

(b) 多文化共生型の外国につながる若者育成支援

日時：7月5日（月） 18:00～18:30

テーマ：高校受験の体験と高校生活について

講師：中国につながる高校1年生（2人）

参加者：20人（学習支援サポーター含む）

(c) 多文化共生型の外国につながる若者育成支援

日時：3月14日（月） 18:00～18:40

テーマ：日本に来てからの生活、高校生活・将来の夢について

講師：「なないろ」修了者（7人）

参加者：25人（学習支援サポーター含む）

(d) 多文化共生型の日本人の若者育成支援

「あおぞら」「なないろ」「夏休み宿題教室」サポーター研修（高校生・大学生対象）

日時：学習支援教室「あおぞら」「なないろ」「夏休み宿題教室」開催前30分

その他大学への出講：神奈川大学11月24日（水）、フェリス女学院大7月26日（月）オンライン、文京学院大学7月17日（土）インターン受け入れ時

(エ) 母語・母文化継承支援事業

- a 外国につながる高校生や大学生が初期日本語指導（あおぞら・なないろ教室）や学習支援に参加しました。
- b 3館オープンデーにおいて、外国につながる子どもたちが参加するフェスタジュニアの演奏会と外国人高校生が運営に参加する「ピニャータ」を企画開催しました。

エ 外国人市民と日本人市民の交流

(ア) 3館オープンデー「サルビアわんぱく☆ランド」

鶴見国際交流ラウンジ・鶴見中央コミュニティハウス・サルビアホールの協働イベントを開催しました。

日時：6月19日（土） 10:00～16:00

参加者：200人（昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

内容：ラウンジ利用団体活動紹介パネル展示、ピニャータ（フェスタジュニアの音楽演奏付）、外国人による日本語スピーチ、きものを着ましよう、外国語の絵本展示と読み聞かせ

(イ) 交流部会による交流会

外国人が活躍できる機会づくりと、外国人と日本人の交流と相互理解を促進する交流会と母語・母文化や継承する思いを発表する場をつくりました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため各イベントの定員は25人としました。

テーマ・内容	実施日	参加者数
きものを着ましよう	5/8、6/19、10/16、11/20、12/18、1/16、3/13	延べ59人
ゆかたを着ましよう	7/17、8/21、9/18	延べ20人
鶴見の中の南米を訪ねる	3/6	25人

オ 市民の多文化共生に関する活動のための支援

(ア) 活動場所の提供・団体支援

- a 団体への研修室の貸し出し
登録団体数：51 団体
ラウンジ利用人数：12,010 人
研修室利用率：70.8%

- b 日本語ボランティア 6 団体の日本語教室開催を支援しました。

活動日	団体	活動日	団体
月曜日	外国人親子カンガルーサロン	木曜日	日本語で楽しむ会
火曜日	日本語教室 なかま	金曜日	トピックスかいわ教室 こんにちは・国際交流の会
水曜日	鶴見日本語教室	随時開催	1. 2. 3 日本語支援の会

- c 団体間のネットワーク強化
日本語部会コーディネーターが中心となって、日本語ボランティア 6 団体の連絡会を開催し、情報の交換、講座・イベントの運営サポートをしました。年 6 回の開催。

(イ) 人材育成事業

- a 日本語ボランティア入門講座およびブラッシュアップ講座

- (a) 日本語ボランティア入門講座 (全 11 回)

対象：鶴見区内の日本語ボランティア活動を行う意思のある人

日時：9 月 18 日～12 月 4 日 毎週土曜日 14:00～16:30

参加者数：15 人 (14 人が修了、うち 9 人がボランティア活動希望)

- (b) 日本語ボランティア ブラッシュアップ講座 全 5 回

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全講座オンラインで開催しました。

対象：現在鶴見区内で日本語ボランティアとして活動中の人

実施日：7 月 29 日 (木) 14:00～16:00、11 月 5 日 (金) 10:00～

12:00、12 月 12 日 (日) 14:00～16:00、2022 年 2 月 13 日

(日)・2 月 27 日 (日) 10:00～12:00

参加者数：延べ 121 人

- b 学習支援ボランティア育成講座

- (a) 「潮田小学校国際教室」訪問

外国につながる子どもたちの学習・生活支援に関する研修

日時：5 月 15 日 (土) 9:30～11:40

テーマ：潮田小学校の国際教室について (うしおだ YY 卒業式ビデオ鑑賞)

講師：若木徹也 (国際教室担当教諭)

参加者：20 人 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため定員制限)

- (b) 外国につながる子どもたちの書く力を育てるための研修

日時：2022 年 1 月 29 日 10:00～12:00

参加者：24 人

講師：細野尚子 (中学・高校生の日本語支援を考える会所属)

カ 共生地域づくり推進事業

地域での子育てつながりの現状、保育園・幼稚園・小中学校・地域の連携による子育てのつながり

の継続についての調査と発信に取り組みました。

- (ア) 外国人集住地域の地区社会福祉協議会主催子育てサロンへの訪問ヒアリング
ヒアリング先：サクランボの会（鶴見中央中地区社協）、おのしおキッズ（小野町地区社協）、すくすく東部（潮田東部地区社協）、潮見橋ちびっこ広場（潮見橋地区社協）、おのしおキッズ（潮田西部地区社協）
ヒアリング期間：6月23日～7月14日
- (イ) 外国人集住地域小中学校ヒアリング
外国人集住地域の小中一貫教育推進ブロック小中学校9校を訪問して、外国につながる子どもと保護者の状況と地域連携についてヒアリングしました。
ヒアリング先：入船小学校・汐入小学校・寛政中学校（寛政中学校ブロック）、潮田小学校・下野谷小学校・潮田中学校（潮田中学校ブロック）、鶴見小学校・豊岡小学校・鶴見中学校（鶴見中学校ブロック）
ヒアリング期間：11月22日～1月24日
- (ウ) 交流会・ワークショップ
地域連携による子育てつながりの継続についての課題と解決に必要なことを把握するために外国人と子育てサロン関係者との「子育てつながる懇話会」を実施しました。
日時：3月5日（土） 10:30～12:00
参加者：22人

※ゲストスピーカー外国人6人（アルゼンチン・ボリビア各2人、ペルー・ブラジル各1人）子育てサロン代表者4人、鶴見区役所2人、潮田地域ケアプラザ2人、区社会福祉協議会1人「わっくんひろば」1人、「外国人親子カンガルーサロン」1人、横浜市国際学生会館1人、鶴見国際交流ラウンジ4人

2 グローバル人材育成を支援する事業

(1) 地球市民事業（決算額：11,406,469円）（一部横浜市受託事業）

「食料問題」、「地球環境・都市問題」、「言語教育」等、地球規模の課題解決等を目指す国際機関（国連食糧農業機関FAO、国連世界食糧計画WFP、国際農業開発基金IFAD、国際熱帯木材機関ITTO、シティネット横浜プロジェクトオフィス、アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターIUC）の取組、国連で採択された「SDGs」（持続可能な17の開発目標）、YOKEが実施する「多文化共生のまちづくり」の取組などを学んで、行動につなげるプログラムの実施を通して、グローバル人材の育成に努めました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来の市立小学校の校外学習「心のふれあいコンサート」参加児童の横浜国際協力センター訪問見学受け入れを取り止め「出前講座（訪問授業）」を実施しました。

また、国際機関実務体験プログラム等の実施は中止となりました。その間、大学や受入機関とオンラインによる会議を開催し、事業の改善に尽くしました。

また、外国語講座の参加者に対して、オンライン講座で様々な国の文化や人々のことなどを理解し、コミュニケーション力を身につけることをサポートしました。

ア 地球市民講座

(ア) YOKE グローバル学習プログラム

- a 小学校長会を通じて事業紹介を図り、主に5年生を対象に「たずねよう！横浜国際協力センター出前講座（訪問授業）」を実施しました。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、申込後、中止する学校あり

実施時期：10月～2022年2月（5ヵ月間）

実施校・実施回数：緑園西小、梅林小、上末吉小、梅林小、東山田小（3回）、保土ケ谷小、旭小（3回）、奈良小（3回） 延べ13校

参加者数：4～6年生児童および教員 593人

実施形態：申込のあった学校を訪問して講座を実施

実施時間：約90分間（授業45分×2コマ）

テーマ：世界の平和のために横浜の子どもたちができること

内容：事前の概要説明（SDGs 及び横浜国際協力センターで地球規模の課題に取り組む国際機関の役割・子ども SDGs の考え方、オリジナル アニメ学習ビデオ作品（制作協力：国際機関実務体験プログラム 2019 年度修了 OB 等）上映、YOKE による講話（YOKE よこはま子ども SDGs 取組目標達成体験ゲーム・歌・ガイドブックの説明）、国際機関学習参考資料の紹介、質疑応答・振り返り・感想の共有化など参加体験型学習

教材制作：ガイドブック「YOKE よこはま子ども SDGs プラス1」、「国際機関学習参考資料」（横浜国際協力センターの役割ほか）、「国際局発行パンフレット」（保護者向け）

※SDGs 等について小学生にも楽しく分かりやすいよう独自の教材を制作（協力・国際機関実務体験プログラム 2019 年度修了 OB 等）

b 国際機関との連携によるカスタマイズ／出前講座

内容：学校のニーズに応じて、学習や取組と連動した特定の国際機関や分野を選び、連携・カスタマイズして、国際機関や YOKE の職員を講師として学校へ派遣し、活動紹介や国際機関で働く職員の思いを伝えました。（計2日間）

(a) 実施日：7月8日（木）

実施校：横浜商業高校国際学科1年生40人

連携・協力：国際機関 WFP、JICA 横浜

(b) 実施日：2022年3月23日（水）

実施校：横浜サイエンスフロンティア中学・高校（159人）

連携・協力：国際機関 WFP、FAO、ITTO（同校の SDGs イベントで実施）

c YOKE 地球市民講座

主に青少年・社会人を対象に、オンラインイベント「SDGs よこはま CITY」（プラットフォーム事業）の講座の一つとして開催しました。（計2日間）

オンライン講座の運営進行・発信場所：YOKE 会議室

連携・協力：なか国際交流ラウンジにじいろ探険隊

講師：なか国際交流ラウンジの居場所「Rainbow スペース」の企画・運営やさまざまな自己表現活動、地域貢献活動を行っている「にじいろ探険隊」メンバー

(a) 第1回

実施日：11月20日（土） 14:00～15:30

テーマ：だれもが幸せに暮らせる多文化共生社会を目指してー「Rainbow ス

ペース」での私たちの取り組み

内容：「にじいろ探険隊」の先輩に憧れて新メンバーとして入った若者たちが、異なる文化の間で成長してきた「経験」を生かして、他者の役に立つことで更に前進する力を得ていく、「だれもが幸せ」になる成長サイクルを伝えました。

(b) 第2回

実施日：2022年2月20日（日） 14：00～15：30

テーマ：だれもが幸せに暮らせる多文化共生社会を目指してー「Rainbowスペース」での私たちの取り組み 高校から大学へー

内容：「Rainbowスペース」で高校3年間取り組んだ活動を機に「自分自身や将来への気づきを学びとして深めるため大学進学する」という目標が明確になった成長過程を振り返り、他者の役に立つことで更に前進する力を得ていく、「だれもが幸せ」になる成長サイクルを伝えました。

(イ) 外国語講座

グローバル人材育成と国際理解促進の一環として、コミュニケーション力を身につけることを目的に、外国語コミュニケーション講座（英語・スペイン語）を通年で実施しました。感染拡大防止のため、会期中で対面式講座からオンライン講座に切り替え、オンライン操作もサポート。講師も参加者も、外国語学習だけでなく、オンライン授業ならではのコミュニケーションのしかたを学ぶ機会となりました。

講座数：通年コース23講座（前期9講座、後期9講座）、全288回（前期144回、後期149回）

講座内容：英会話（初級Ⅰ（基礎）、初級Ⅱ、準中級、中級Ⅰ）、スペイン語（初級Ⅱ、中級Ⅰ、文化サロン（準中級））

参加者数：136人

イ 「国際機関実務体験プログラム」

新型コロナウイルス感染拡大抑止のため全てのプログラム実施を中止し、今後のプログラムの充実を図るため、対象6大学との協定を締結しました。

(ア) 対象大学：

神奈川大学、國學院大學、フェリス女学院大学、明治学院大学、横浜市立大学、横浜国立大学

(イ) 受入機関：

ITTO、IUC、FAO 駐日連絡事務所、シティネット横浜プロジェクトオフィス、特定非営利活動法人国連 WFP 協会、JICA 横浜、YOKE（7 機関）

(2) 国際協力・交流プラットフォーム事業（決算額：6,047,620円 サポーター寄付金5,000円を含む）

NGO/NPO、国際機関、行政、大学、企業など横浜及び周辺地域の多様な団体が連携・協力するネットワーク「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム（よこはまCプラットフォーム；C-plat）」構成団体の一員として、各種事業を展開しました。

運営委員会（構成団体）：公益財団法人横浜市国際交流協会（YOKE）、横浜市国際局、独立行政法人国際協力機構横浜センター（JICA 横浜）、特定非営利活動法人横浜 NGO ネットワーク（YNN）、神奈川大学（以上 5 団体）

ア オンラインイベント「SDGs よこはま CITY～国際協力・多文化共生からのアプローチ～」の開催
（*SDGs：持続可能な開発目標／2016 年から 2030 年までの 17 の目標を国連で採択）

（ア） イベント全体の概要

場所：オンライン（JICA 横浜会議室を拠点にオンライン運営）

日時等：秋季：11 月 20 日（土） 10:00～18:00 講座数：約 40 講座（約 30 団体）

冬季：2022 年 2 月 20 日（日） 10:00～18:00 講座数：約 50 講座（約 25 団体）

主催：よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会（よこはま C プラット）、SDGs よこはま CITY プロジェクト（構成団体：公益財団法人横浜市国際交流協会（YOKE）、独立行政法人国際協力機構横浜センター（JICA 横浜）、特定非営利活動法人横浜 NGO ネットワーク（YNN）、神奈川大学）

開催方法：オンラインにより開催（zoom、Youtube live 等で配信）

イベント構成：メインイベント（主催者企画）、サイドイベント（NGO/NPO 等によるオンラインブースやセミナー開催）、アーカイブ・ライブラリー

内容：国際協力・多文化共生に関わる団体の活動紹介、物品紹介、参加団体オンラインブース、主催者企画、オンラインステージ、SDGs 企画、国際協力・国際交流・多文化共生・SDGs に関わる講座やワークショップ、エンターテイメント企画（音楽・舞踊）、料理企画、海外中継企画（アフリカ 3 カ国同時中継：アフリカのスポーツクラブをハブに地域支援を行うプロジェクト「スポーツのチカラ」）、国際協力・多文化共生やボランティアなどに関する相談コーナー（※企画は一部収録も含む）

イ SDGs（持続可能な開発目標）推進事業（SDGs よこはまリンク）

「SDGs（持続可能な開発目標）」の理解を広く市民へ広げていく広報 PR 活動のため、独自のセミナー・ワークショップとして「SDGs を推進する活動（SDGs キャンペーン）」を実施しました。

（ア） 第 1 回「なぜ 21 歳でヴィーガンに?! 若者が考える食の多様性」

日時：10 月 30 日（日） 14:00～15:30 オンライン（zoom）

講師：大森真有さん（21 歳からヴィーガンを続けている）

内容：「ヴィーガンって何？ 体に良いの？ SDGs との関わりは？」などをテーマに話し、参加者と共に意見交換しました。

（イ） 第 2 回「若者が綴る SDGs への想い」

日時：12 月

講師：大学生

内容：複数の大学生が SDGs の 17 の目標の中で興味のある項目と絡めて、1 人 1 本ずつ記事を作成し、複数の記事をホームページに掲載しました。

（ウ） 第 3 回「アフリカのこころがあなたを包む」～みんなの居場所 子ども食堂～

日時：2022 年 1 月 30 日（日） 14:00～15:30 オンライン（zoom）

講師：トニー・ジャスティスさん（ガーナ出身/NPO 法人アフリカヘリテイジコミティー代表）

内容：「なぜ日本で子ども食堂を？アフリカ人と日本人の違いは？」などをテーマにアフリカの文化と愛を交えながら、多文化共生について考えました。

ウ よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会（年 2 回）・同事務局会議（月 1 回）の開催
5 団体（YOKE・横浜市国際局・JICA 横浜・神奈川大学・NPO 法人横浜 NGO ネットワーク）で構成される「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会」（年 2 回）において年間の基本

方針、事業計画・予算を検討しました。また、その検討結果に基づき「運営委員会事務局会議」（月1回）において、事業の具体的な企画・準備・実施運営を行いました。さらに、事業の終了後、その報告書・決算書を検討し、運営委員会で報告しました。

II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

(1) 国際協力センター運営事業（一部横浜市受託事業 決算額：131,676,260円）

横浜市が世界の平和と発展に貢献するため、環境、都市問題など地球的規模の課題解決に取り組む国際機関の活動拠点として、みなとみらい21地区に整備した「横浜国際協力センター」を、入居する各機関・団体との連携を図りながらの管理運営を行いました。

ア 国際機関支援

(ア) 国際協力センターの管理運営

a 入居機関

機関名	占有面積
国際熱帯木材機関（ITTO）	910.93 m ²
国際連合世界食糧計画（WFP）日本事務所	296.20 m ²
国際連合食糧農業機関（FAO）駐日連絡事務所	200.00 m ²
アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター（IUC）	729.05 m ²
シティネット横浜プロジェクトオフィス（CITYNET）	113.23 m ²
Y-PORT センター公民連携オフィス	887.88 m ²
YOKOHAMA URBAN SOLUTION ALLIANCE(YUSA)	22.8 m ²
国連国際農業開発基金(IFAD)	200.00 m ²

b 施設営繕の推進強化

各種設備の瑕疵による交換等のほか、経年劣化による故障・稼働停止を防ぐ予防的措置として、空調関係設備を中心に補修・更新工事を実施しました。また、監視カメラシステムの更新・修正により安全管理におけるリスクを低減しました。

c 防火防災管理レベルの向上

日常管理の実効性向上を目的として、各入居機関・団体毎の防火防災体制（消防計画策定・消防隊編成）の練度を高める訓練等を継続的に進めました。

d 国際協力センター内防火防災訓練の実施

日時	内容
9月7日（火）	パシフィコ横浜自衛消防隊総合防災訓練 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。代替措置として傷病者搬送法オンライン訓練を実施。
2022年1月11日（火）	火災発生を想定した、通報訓練と帰宅困難者受入の合同訓練（パシフィコ横浜共同防火・防災訓練）

イ 国際機関の活動支援

(ア) 「国際機関連絡会」

開催時期：5月、7月、9月、11月、2022年1月、3月の第1水曜日

参加者数：延べ71人

(イ) 国際機関活動支援

機関名	支援内容
国連国際農業開発基金 (IFAD)	新規入居に係る各種修繕工事 (内装工事等)
ITTO (国際熱帯木材機関)	事務機器リース補助
Y-PORTセンター公民連携オフィス YOKOHAMA URBAN SOLUTION ALLIANCE (YUSA)	新規整備及び移転による各種修繕工事

(ウ) 各種催事等への国際機関の参加支援

横浜国際協力センター30周年記念イベント等への参加協力により、国際機関のPR活動を行いました。また、国際協力センターパンフレットの改訂・配布により周知・広報を行いました。

2 横浜市国際学生会館運営事業 (指定管理業務 決算額 : 103,148,263 円 サポーター寄付金 50,750 円を含む)

横浜市国際学生会館は、設置条例に基づき、外国の留学生、研究者等に宿泊施設を提供するとともに、市民の国際理解の増進に寄与することを目的に国際交流等に関する事業を行いました。(指定管理期間: 2018年4月から5年間)

ア 宿泊施設の提供 合計 115 室 (定員 135 人)

居室種類	室数	定員	占有率% (年間平均)
単身室	95	95	89.2%
家族室	10	20	
研究者室	5	10	
臨時宿泊室	5	10	7% : 127 泊

イ 国際理解・国際交流事業

(ア) 国際理解事業

a 児童生徒国際理解事業 (出前授業、グローバル人材の育成)

実施日・期間	テーマ・内容	参加者数 (人)
9月～12月	留学生による出前授業	受講児童生徒数 2042 (派遣延べ 18 校 62 クラス ※2 校 14 クラスは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
4月22日(木)～2022年 2月17日(木)	English Lounge in鶴見大 学附属中学校・高等学校 (全25回)	564
7月13日(火)	みなと総合高校の生徒に よるインタビュー	15
7月23日(金)	名古屋市立中学校の生徒 によるインタビュー	5
10月19日(火)	横浜サイエンスフロンテ ィア高校ポスター発表会 への協力	267
10月28日(木)	東高校との交流会	11
2022年3月8日(火)	横浜市大生によるインタ	2

	ビュー (StockBaseインターンシップ) への協力	
--	------------------------------	--

b 市民文化交流事業 (国際理解講座、交流会、ホームビジット)

実施日・期間	テーマ・内容	受講者数・参加者数 (人)
4月～2022年3月	オンライン英会話サロン (全14回)	42
4月～5月	オンライン中国語サロン (全2回)	6
4～5月	オンラインネパール語サロン (全2回)	6
7月～2022年3月	オンラインスペイン語サロン (全10回)	30
7月～2022年3月	オンラインベトナム語サロン (全7回)	21
8月～9月	オンラインアラビア語サロン (全5回)	15
9月	オンラインシンハラ語サロン (全1回)	3
8月～2022年2月	オンラインフランス語サロン (全11回)	33
2022年2月～3月	オンライン韓国語サロン (全2回)	6
5月～7月	春期オンライングループ英会話 (全13回)	60
10月～12月	秋期オンライングループ英会話 (全15回)	80
2022年1月～3月	冬期オンライングループ英会話 (全17回)	87
7月	横浜上海友好委員会との交流会	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
5月29日 (土)	留学生による文化講座「もっと知りたい!～遠くて身近な国イラン～」	56
10月2日 (土)	留学生による文化講座「馬頭琴の演奏とモンゴルの生活」	32
2022年2月19日 (土)	寺尾地区センター共催講座「西安の留学生が語る故郷と、描く短編アニメーション」	27
2022年2月13日 (日)	潮田地区センター共催講座「留学生に学ぶマレーシアの多文化社会～言語・教育・食文化～」	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期
7月11日 (土)	留学生とのオンライン交流会「ミャンマー」	21
7月24日 (土)	留学生とのオンライン交流会「メキシコ」	24
8月7日 (土)	留学生とのオンライン交流会「カメルーン」	20
8月21日 (土)	留学生とのオンライン交流会「モンゴル」	23
9月4日 (土)	留学生とのオンライン交流会「マレーシア」	25
7月～9月	ホームビジット (夏期)	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
2022年2月～3月	ホームビジット (春期)	
5月～10月	民族衣装貸し出し	44着

※ホームビジット受け入れボランティア登録者：23人

(イ) 地域貢献事業

a 災害対策

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
6月15日(火)	安否確認メールの送受信訓練1回目	68
8月21日(土)	レジデントアシスタント対象防災訓練	13
11月21日(日)	防災訓練：地域防災拠点開設訓練@汐入小学校	8
2022年1月14日(金) ～2月2日(水)	防災啓発WEEK(展示)	70
2022年1月19日(水)	安否確認メールの送受信訓練2回目	67
2022年1月22日(土)	3施設合同代表者避難訓練	5
2022年2月	防災アンケート	33

b 地域イベント等への参画/参加

実施日	テーマ・内容	参加者数(人)
5月28日(金)	潮田地区センター運営協議会1	20
6月5日(日)	潮田神社祭礼	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
7月23日(土)・24日(日)	潮田西部地区連合自治会盆踊り大会	
7月～10月	鶴見小野町We Trees TSURUMI イベント	17
6月24日(木)	潮田交流プラザ秋まつり実行委員会1	13
8月18日(木)	潮田交流プラザ秋まつり実行委員会2	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
10月30日(土)	つるみ臨海フェスティバル	157
11月25日(木)	潮田地区センター運営協議会2	20
9月26日(日)	潮田交流プラザ秋まつり	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
10月10日(日)	潮田西部地区さわやか運動会	
12月12日(日)	本町4丁目自治会餅つき大会	

(ウ) 留学生支援事業

a 留学生への日本語支援

実施日	テーマ・内容	参加者数(人)
11月12日(金)	日本語チューターボランティア情報交換会(オンライン)	16
11月14日(日)	日本語チューターボランティア情報交換会(会場開催)	18

※日本語チューターボランティアは、1対1で留学生に日本語を教える市民ボランティアです。

日本語チューターボランティア登録者：59人

日本語レッスン申込数：12件

日本語チューターボランティアとのマッチング数：12件

b 就職・生活支援相談

実施日	テーマ・内容	参加者数（人）
4月2日（金）～2022年 3月2日（水）	就活個別相談会（ZOOM33回・対面24回）	133
5月21日（金）～31日 （月）	入居者へのオンラインアンケート	57（回答数）
6月27日（日）	外国人留学生のための就職セミナー （専門学校生対象）	8
6月～7月	RAへのアンケート1	9（回答数）
1月	RAへのアンケート2	6（回答数）
11月6日（土）	StockBaseインタビュー協力	7
11月28日（日）	OBOGによる就職相談会	16
2022年2月11日（金）	OGによる就職マナー講座	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
7月31日（土）	入居者への支援物資の配給1回目（西会津町）	11
11月27日（土）	入居者への支援物資の配給2回目（西会津町）	16
10月7日（木）	入居者への支援物資の配給3回目 （StockBase）	80
12月22日（水）	入居者への支援物資の配給4回目 （StockBase、横浜市）	80
2022年1月21日（金）	入居者への支援物資の配給5回目 （StockBase、横浜市）	80
2022年2月11日（金）	入居者への支援物資の配給6回目 （StockBase）	80
2022年2月16日（水）	入居者への支援物資の配給7回目 （StockBase）	80
2022年3月12日（土）	入居者への支援物資の配給8回目（日中友好会館）	80

※その他日常生活の相談：随時

c 留学生会・OBOG会支援

	実施日・期間	テーマ・内容	参加者数（人）
事務室と留学生会との共催事業	4月21日（水）	歓迎会（オンライン）	56
	2022年3月6日（土）	送別会（オンライン）	47
	4月～2021年3月	レジデント アシスタントミーティング（12回）	延べ121
	2022年3月1日（火）	現新レジデント アシスタント顔合わせ会	10
	5月～2022年3月	留学生会ミーティング（11回）	延べ180
	6月23日（水）～7月16日（金）	【YISH CLUB 2021】てるてる坊主コンテスト	72
	10月16日（土）	【YISH CLUB 2021】日本語サロン 1	8
	11月6日（土）	【YISH CLUB 2021】日本語サ	2

		ロン2	
	11月20日(土)	【YISH CLUB 2021】日本語サロン3	2
	6月15日(火)～ 7月7日(水)	【RAとYISH協働事業】七夕短冊飾り	4
	7月10日(土)	【RAとYISH協働事業】七夕折り紙プロジェクト	5
	7月21日(水)	【RAとYISH協働事業】クッキングプロジェクト1	3
	8月18日(水)	【RAとYISH協働事業】クッキングプロジェクト2	3
	9月15日(水)	【RAとYISH協働事業】クッキングプロジェクト3	4
	5月8日(土)	ボードゲームイベント	15
	5月23日(日)	スポーツデー	15
	6月27日(日)	BINGO Party	32
	7月31日(土)	花火大会	17
	8月15日(日)	映画会	8
	9月26日(日)	清水焼の絵付け体験	15
	10月31日(日)	ハロウィンパーティー	21
	11月27日(土)	三溪園へ行こう!	12
	12月26日(日)	クリスマスパーティー	15
	2022年1月22日(土)	書初め大会	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
OBOG会支援	10月28日(木)	OBによる進路相談	3
	2022年2月5日(土)	OBとの打ち合わせ	3
	2022年3月27日(日)	OBOGとの懇談会	7

(エ) 行政施策への協力

実施日	テーマ・内容	参加者/協力者数(人)
5月11日(水)	鹿児島県庁国際交流会によるインタビュー	2
6月	元街小学校母語ボランティアの紹介	3
1月	下野谷小学校母語ボランティアの紹介	1
9月10日(金)	入船消防出張所による内覧	8
10月7日(火)	京セラによるインタビュー	15
10月22日(金)	潮田地区センター展示物の翻訳	1
11月19日(金)	YOKEオンラインおしゃべり交流会ほっとたいむ NIHONGOではなそう!	7
12月8日(水)	県議会議員の訪問受け入れ	3
12月15日(水)	汐入小学校教員の訪問受け入れ	3
2022年3月4日(金)	潮田西部自治会ZOOM接続テスト	3
2022年3月11日(金)	潮田西部自治会ZOOM接続テスト	2

(オ) 広報事業

	実施日・期間	テーマ・内容	発行部数
独自媒体を使った広報	6月1日(火)	「2020年度事業報告書」発行	250部
	6月1日(火)・9月1日(水)・12月1日(水)・2022年3月1日(火)	「よこはま地球村108号、109号、110号、111号」発行	各2,500部
	10月1日(金)	「留学生レポート2021」	220
	随時更新	学生会館HP	
	随時投稿	YOKE facebook	
	随時投稿	YOKE メール	
	取材協力	YOKE ピア 2021 秋号	
	12月1日(水)	「2022年度入居者募集案内」配布	300部
外部媒体を使った広報	4月、5月、6月、7月、9月、10月、11月、12月、2022年1月号	『広報よこはま鶴見区版』への情報掲載	
	5/6月、7/8月、9/10月、11/12月、2022年1/2月、3/4月号	『あぶりお』への情報掲載	
	7月	YOU テレビ(オンライン交流会、モンゴル文化講座情報)	
	6月17日(木)	朝日新聞マリオン(オンライン交流会情報)	
	6月20日(日)	MARINE FM(オンライン交流会情報)	
	7月8日(木)、8月12日(木)、9月23日(木)号	『タウンニュース』(オンライン会話サロン情報、西会津町との交流)	
	2022年1月	『向学新聞1月号』への情報掲載	

貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	72,804,375	70,966,410	1,837,965
未収金	79,874,374	76,894,465	2,979,909
立替金	1,173,770	1,089,983	83,787
前払金	659,266	555,373	103,893
貯蔵品	84,500	0	84,500
流動資産合計	154,596,285	149,506,231	5,090,054
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	98,270,000	0	98,270,000
定期預金	376,943,972	476,943,972	△ 100,000,000
基本財産合計	475,213,972	476,943,972	△ 1,730,000
(2) 特定資産			
建物附属設備	742,735	361,827	380,908
什器備品	757,645	84,129	673,516
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	20,467,040	81,685,940	△ 61,218,900
横浜市補助対象事業 対応特定資産	296,424,447	365,163,552	△ 68,739,105
特定資産合計	320,108,107	449,011,688	△ 128,903,581
(3) その他固定資産			
建物附属設備	2,065,521	2,290,900	△ 225,379
什器備品	1,425,246	684,561	740,685
基本財産運用収入調整資産	0	27,697,436	△ 27,697,436
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
その他固定資産合計	12,910,767	40,092,897	△ 27,182,130
固定資産合計	808,232,846	966,048,557	△ 157,815,711
資産合計	962,829,131	1,115,554,788	△ 152,725,657
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	54,708,519	81,672,167	△ 26,963,648
前受金	2,220,271	257,200	1,963,071
預り金	9,114,790	6,272,172	2,842,618

科 目	当年度	前年度	増 減
賞与引当金	11,509,251	13,281,887	△ 1,772,636
流動負債合計	77,552,831	101,483,426	△ 23,930,595
2. 固定負債			
退職給付引当金	32,362,800	93,581,700	△ 61,218,900
固定負債合計	32,362,800	93,581,700	△ 61,218,900
負債合計	109,915,631	195,065,126	△ 85,149,495
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体出捐金	148,270,000	150,000,000	△ 1,730,000
地方公共団体補助金	299,641,067	429,014,698	△ 129,373,631
寄付金	146,969,909	146,969,909	0
指定正味財産合計	594,880,976	725,984,607	△ 131,103,631
(うち基本財産への充当額)	(295,239,909)	(296,969,909)	(△1,730,000)
(うち特定資産への充当額)	(299,641,067)	(429,014,698)	(△129,373,631)
2. 一般正味財産	258,032,524	194,505,055	63,527,469
(うち基本財産への充当額)	(179,974,063)	(179,974,063)	(0)
正味財産合計	852,913,500	920,489,662	△ 67,576,162
負債及び正味財産合計	962,829,131	1,115,554,788	△ 152,725,657

2021年度 正味財産増減計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(59, 579)	(39, 800)	(19, 779)
基本財産受取利息	59, 579	39, 800	19, 779
② 特定資産運用益	(16, 578)	(17, 651)	(△1, 073)
特定資産受取利息	3, 783	6, 853	△ 3, 070
特定資産(補助対象)受取利息	12, 795	10, 798	1, 997
③ 事業収益	(305, 205, 238)	(312, 111, 111)	(△6, 905, 873)
一般会計諸事業収益	5, 965, 089	1, 748, 255	4, 216, 834
賃貸料収益	1, 466, 705	1, 736, 432	△ 269, 727
学生会館会計諸事業収益	264, 800	119, 000	145, 800
横浜市受託事業収益	161, 976, 925	166, 938, 535	△ 4, 961, 610
横浜市施設管理受託収益	37, 766, 719	43, 163, 889	△ 5, 397, 170
指定管理者受託収益	97, 765, 000	98, 405, 000	△ 640, 000
④ 受取補助金等	(216, 627, 523)	(212, 780, 001)	(3, 847, 522)
受取横浜市補助金	147, 509, 035	144, 629, 151	2, 879, 884
受取横浜商工会議所補助金	100, 000	100, 000	0
受取横浜貿易協会補助金	54, 000	54, 000	0
受取横浜市補助金振替額	68, 964, 488	67, 996, 850	967, 638
⑤ 受取負担金	(22, 511, 735)	(22, 544, 431)	(△32, 696)
受取負担金	22, 221, 000	22, 221, 000	0
受取光熱水費負担金	290, 735	323, 431	△ 32, 696
⑥ 受取寄付金	(117, 571)	(365, 507)	(△247, 936)
受取寄付金	117, 571	365, 507	△ 247, 936
⑦ 雑収益	(3, 050, 831)	(3, 664, 431)	(△613, 600)
受取利息	1, 902	2, 892	△ 990
会館設備機器受取利用料	2, 765, 928	2, 761, 877	4, 051
雑収益	283, 001	899, 662	△ 616, 661
経常収益計	547, 589, 055	551, 522, 932	△ 3, 933, 877
(2) 経常費用			
① 事業費	(472, 573, 637)	(477, 927, 980)	(△5, 354, 343)
役員報酬	0	1, 233, 320	△ 1, 233, 320
給料手当	101, 669, 432	112, 525, 598	△ 10, 856, 166
退職給付費用	2, 620, 000	5, 642, 500	△ 3, 022, 500
賞与引当金繰入額	8, 410, 005	9, 424, 191	△ 1, 014, 186
法定福利費	20, 965, 066	20, 459, 331	505, 735
福利厚生費	874, 470	430, 038	444, 432
臨時雇賃金	71, 401, 817	57, 665, 802	13, 736, 015

科 目	当年度	前年度	増 減
人材派遣委託費	11,084,299	6,638,269	4,446,030
会議費	71,216	14,498	56,718
旅費交通費	2,354,112	1,065,773	1,288,339
通信運搬費	9,212,996	6,203,541	3,009,455
減価償却費	558,316	576,616	△ 18,300
消耗什器備品費	2,306,972	4,719,032	△ 2,412,060
消耗品費	6,880,349	6,553,240	327,109
修繕費	17,914,522	14,083,027	3,831,495
印刷製本費	1,645,991	1,982,484	△ 336,493
広告宣伝費	10,483	236,300	△ 225,817
光熱水料費	16,445,569	15,238,921	1,206,648
賃借料	5,049,247	5,616,068	△ 566,821
共益費	108,524,838	105,250,720	3,274,118
保険料	348,612	658,612	△ 310,000
諸謝金	14,788,435	13,005,626	1,782,809
租税公課	14,634,995	14,473,200	161,795
支払負担金	1,166,950	1,167,342	△ 392
委託費	41,941,319	43,988,870	△ 2,047,551
支払助成金	7,909,968	25,294,659	△ 17,384,691
雑費	1,151,856	969,850	182,006
受託財産購入費	2,631,802	2,810,552	△ 178,750
② 管理費	(73,176,899)	(64,378,319)	(8,798,580)
役員報酬	15,524,906	8,592,326	6,932,580
給料手当	34,632,647	35,163,109	△ 530,462
退職給付費用	388,900	1,604,200	△ 1,215,300
賞与引当金繰入額	2,817,293	3,596,929	△ 779,636
法定福利費	8,599,409	7,026,788	1,572,621
福利厚生費	356,524	311,226	45,298
渉外費	0	5,000	△ 5,000
旅費交通費	42,289	45,963	△ 3,674
通信運搬費	316,250	275,493	40,757
減価償却費	198,719	171,709	27,010
消耗什器備品費	221,552	52,140	169,412
消耗品費	176,875	352,242	△ 175,367
修繕費	239,742	189,316	50,426
印刷製本費	37,506	0	37,506
広告宣伝費	15,000	0	15,000
賃借料	59,724	59,779	△ 55
共益費	4,081,091	5,116,905	△ 1,035,814
保険料	185,056	152,067	32,989
諸謝金	2,917,200	834,350	2,082,850
租税公課	94,223	70,118	24,105

科 目	当年度	前年度	増 減
支払負担金	332,300	332,300	0
委託費	1,598,636	132,567	1,466,069
雑費	341,057	293,792	47,265
経常費用計	545,750,536	542,306,299	3,444,237
評価損益等調整前 当期経常増減額	1,838,519	9,216,633	△ 7,378,114
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,838,519	9,216,633	△ 7,378,114
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取横浜市補助金振替額	61,688,950	907,783	60,781,167
経常外収益計	61,688,950	907,783	60,781,167
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	61,688,950	907,783	60,781,167
当期一般正味財産増減額	63,527,469	10,124,416	53,403,053
一般正味財産期首残高	194,505,055	184,380,639	10,124,416
一般正味財産期末残高	258,032,524	194,505,055	63,527,469
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	(1,279,807)	(1,604,200)	(△324,393)
受取横浜市補助金	1,279,807	1,604,200	△ 324,393
② 基本財産評価損	(△1,730,000)	(0)	(△1,730,000)
基本財産評価損	△ 1,730,000	0	△ 1,730,000
③ 一般正味財産への振替額	(△130,653,438)	(△68,904,633)	(△61,748,805)
一般正味財産への振替額	△ 130,653,438	△ 68,904,633	△ 61,748,805
当期指定正味財産増減額	△ 131,103,631	△ 67,300,433	△ 63,803,198
指定正味財産期首残高	725,984,607	793,285,040	△ 67,300,433
指定正味財産期末残高	594,880,976	725,984,607	△ 131,103,631
III 正味財産期末残高	852,913,500	920,489,662	△ 67,576,162

2021年度 正味財産増減計算書内訳表

(2021年4月1日から2022年3月31日)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	(0)	(59,579)	(0)	(59,579)
基本財産受取利息		59,579		59,579
② 特定資産運用益	(12,795)	(3,783)	(0)	(16,578)
特定資産受取利息		3,783		3,783
特定資産(補助対象)受取利息	12,795			12,795
③ 事業収益	(305,205,238)	(0)	(0)	(305,205,238)
一般会計諸事業収益	5,965,089			5,965,089
賃貸料収益	1,466,705			1,466,705
学生会館会計諸事業収益	264,800			264,800
横浜市受託事業収益	161,976,925			161,976,925
横浜市施設管理受託収益	37,766,719			37,766,719
指定管理者受託収益	97,765,000			97,765,000
④ 受取補助金等	(142,807,579)	(73,819,944)	(0)	(216,627,523)
受取横浜市補助金	73,885,442	73,623,593		147,509,035
受取横浜商工会議所補助金	0	100,000		100,000
受取横浜貿易協会補助金	0	54,000		54,000
受取横浜市補助金振替額	68,922,137	42,351		68,964,488
⑤ 受取負担金	(22,511,735)	(0)	(0)	(22,511,735)
受取国庫負担金	22,221,000			22,221,000
受取光熱水費負担金	290,735			290,735
⑥ 受取寄付金	(117,571)	(0)	(0)	(117,571)
受取寄付金	117,571			117,571
⑦ 雑収益	(2,926,475)	(124,356)	(0)	(3,050,831)
受取利息	1,260	642		1,902
会館設備機器受取利用料	2,765,928			2,765,928
雑収益	159,287	123,714		283,001
経常収益計	473,581,393	74,007,662	0	547,589,055

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
(2) 経常費用				
① 事業費	(472,573,637)	(0)	(0)	(472,573,637)
給料手当	101,669,432			101,669,432
退職給付費用	2,620,000			2,620,000
賞与引当金繰入額	8,410,005			8,410,005
法定福利費	20,965,066			20,965,066
福利厚生費	874,470			874,470
臨時雇賃金	71,401,817			71,401,817
人材派遣委託費	11,084,299			11,084,299
会議費	71,216			71,216
旅費交通費	2,354,112			2,354,112
通信運搬費	9,212,996			9,212,996
減価償却費	558,316			558,316
消耗什器備品費	2,306,972			2,306,972
消耗品費	6,880,349			6,880,349
修繕費	17,914,522			17,914,522
印刷製本費	1,645,991			1,645,991
広告宣伝費	10,483			10,483
光熱水料費	16,445,569			16,445,569
賃借料	5,049,247			5,049,247
共益費	108,524,838			108,524,838
保険料	348,612			348,612
諸謝金	14,788,435			14,788,435
租税公課	14,634,995			14,634,995
支払負担金	1,166,950			1,166,950
委託費	41,941,319			41,941,319
支払助成金	7,909,968			7,909,968
雑費	1,151,856			1,151,856
受託財産購入費	2,631,802			2,631,802

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
② 管理費		(73, 176, 899)	(0)	(73, 176, 899)
役員報酬		15, 524, 906		15, 524, 906
給料手当		34, 632, 647		34, 632, 647
退職給付費用		388, 900		388, 900
賞与引当金繰入額		2, 817, 293		2, 817, 293
法定福利費		8, 599, 409		8, 599, 409
福利厚生費		356, 524		356, 524
旅費交通費		42, 289		42, 289
通信運搬費		316, 250		316, 250
減価償却費		198, 719		198, 719
消耗什器備品費		221, 552		221, 552
消耗品費		176, 875		176, 875
修繕費		239, 742		239, 742
印刷製本費		37, 506		37, 506
広告宣伝費		15, 000		15, 000
賃借料		59, 724		59, 724
共益費		4, 081, 091		4, 081, 091
保険料		185, 056		185, 056
諸謝金		2, 917, 200		2, 917, 200
租税公課		94, 223		94, 223
支払負担金		332, 300		332, 300
委託費		1, 598, 636		1, 598, 636
雑費		341, 057		341, 057
経常費用計	472, 573, 637	73, 176, 899	0	545, 750, 536
評価損益等調整前				
当期経常増減額	1, 007, 756	830, 763	0	1, 838, 519
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	1, 007, 756	830, 763	0	1, 838, 519

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
受取横浜市補助金振替額	0	61,688,950		61,688,950
経常外収益計	0	61,688,950	0	61,688,950
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	61,688,950	0	61,688,950
当期一般正味財産増減額	1,007,756	62,519,713	0	63,527,469
一般正味財産期首残高				194,505,055
一般正味財産期末残高				258,032,524
II 指定正味財産増減の部				
① 受取補助金等	(532,400)	(747,407)	(0)	(1,279,807)
受取横浜市補助金	532,400	747,407		1,279,807
② 基本財産評価損		(△1,730,000)	(0)	(△1,730,000)
基本財産評価損		△ 1,730,000		△ 1,730,000
③ 一般正味財産への振替額	(△68,922,137)	(△61,731,301)	(0)	(△130,653,438)
一般正味財産への振替額	△ 68,922,137	△ 61,731,301		△ 130,653,438
当期指定正味財産増減額	△ 68,389,737	△ 62,713,894	0	△ 131,103,631
指定正味財産期首残高				725,984,607
指定正味財産期末残高				594,880,976
III 正味財産期末残高				852,913,500

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 時価のあるもの
 期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は総平均法により算定)によっている。
 時価のないもの
 移動平均法に基づく原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 それぞれ次の方法による。
 有形固定資産・・・定率法
 (ただし平成28年4月1日以降取得した建物付附属設備、構築物については定額法)
 無形固定資産・・・定額法
- (3) 引当金の計上基準
- ・退職給付引当金
 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は自己都合期末要支給額に基づいて計算している。
 - ・賞与引当金
 役職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。
 - ・貸倒引当金
 債権の貸倒の損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収見込み額を計上している。
 ただし、当年度については上記に該当する債権がないため計上していない。
- (4) 所有権移転外ファイナンス・リース取引
 通常の売買取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。ただし、リース契約1件あたりリース料の総額が300万円以下のリース取引については、オペレーティングリース取引の会計処理に準じている。
- (5) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	0	100,000,000	1,730,000	98,270,000
定期預金	476,943,972		100,000,000	376,943,972
小 計	476,943,972	100,000,000	101,730,000	475,213,972
特定資産				
建物附属設備(共用)	302,092	524,700	84,061	742,731
建物附属設備(協力センター用)	59,735	0	59,731	4
(建物附属設備計)	(361,827)	(524,700)	(143,792)	(742,735)
什器備品(共用)	29,977	222,707	59,931	192,753
什器備品(協力センター用)	54,152	532,400	21,660	564,892
(什器備品計)	(84,129)	(755,107)	(81,591)	(757,645)
電話加入権(共用)	1,716,240	0	0	1,716,240
退職給付引当資産	81,685,940	3,008,900	64,227,800	20,467,040
横浜市補助対象事業対応特定資産	365,163,552		68,739,105	296,424,447
小 計	449,011,688	4,288,707	133,192,288	320,108,107
合 計	925,955,660	104,288,707	234,922,288	795,322,079

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	98,270,000	(98,270,000)	(0)	(0)
定期預金	376,943,972	(196,969,909)	(179,974,063)	(0)
小 計	475,213,972	(295,239,909)	(179,974,063)	(0)
特定資産				
建物附属設備(共用)	742,731	(742,731)	(0)	(0)
建物附属設備(協力センター用)	4	(4)	(0)	(0)
(建物附属設備計)	(742,735)	(742,735)	(0)	(0)
什器備品(共用)	192,753	(192,753)	(0)	(0)
什器備品(協力センター用)	564,892	(564,892)	(0)	(0)
(什器備品計)	(757,645)	(757,645)	(0)	(0)
電話加入権(共用)	1,716,240	(1,716,240)	(0)	(0)
退職給付引当資産	20,467,040	(0)	(0)	(20,467,040)
横浜市補助対象事業対応特定資産	296,424,447	(296,424,447)	(0)	(0)
小 計	320,108,107	(299,641,067)	(0)	(20,467,040)
合 計	795,322,079	(594,880,976)	(179,974,063)	(20,467,040)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備(共用)	9,952,299	7,144,047	2,808,252
建物附属設備(協力センター用)	13,932,137	13,932,133	4
(建物附属設備計)	(23,884,436)	(21,076,180)	(2,808,256)
什器備品(共用)	7,020,298	5,402,299	1,617,999
什器備品(協力センター用)	650,120	85,228	564,892
(什器備品計)	(7,670,418)	(5,487,527)	(2,182,891)
合 計	31,554,854	26,563,707	4,991,147

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
【補助金】						
横浜市国際交流協会補助金	横浜市					
前期繰越		428,900,811		130,428,055	298,472,756	指定正味財産
当期補助金(一般会計分)		0	74,371,000	73,767,585	603,415	指定正味財産
横浜市国際交流協会(国際協力センター分)補助金	横浜市					
前期繰越		113,887	532,400	81,391	564,896	指定正味財産
当期補助金		0	70,417,842	70,417,842	0	—
横浜市国際交流協会補助金	横浜商工会議所	0	100,000	100,000	0	—
横浜市国際交流協会補助金	横浜貿易協会	0	54,000	54,000	0	—
合 計		429,014,698	145,475,242	274,848,873	299,641,067	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	225,383
特定資産取崩による振替額	68,739,105
経常外収益への振替額	0
退職金支払いに伴う振替額	61,688,950
合 計	130,653,438

7. 重要な後発事象

重要な後発事象は発生していない。

8. 退職給付会計

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度としての退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務・・・ 32,362,800

(3) 勤務費用・・・ 3,008,900

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2に記載している。

2 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	93,581,700	3,008,900	64,227,800	0	32,362,800
賞与引当金	13,281,887	11,509,251	13,281,887	0	11,509,251

財 産 目 録

2022年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金 預金	手元保管	運転資金として	223,907	
	三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として	20,098,052	
	三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として (協力センター運営事業)	20,722,839	
	横浜銀行本店	運転資金として	300,729	
	横浜信用金庫潮田支店	学生会館居室料預り	6,887,415	
	横浜信用金庫潮田支店	運転資金として	7,731,741	
	横浜信用金庫潮田支店	運転資金として (学生会館自主事業)	16,271,235	
	クイーンズスクエア横浜郵便局	運転資金として	568,457	
	<現金預金計>			72,804,375
	未収金	横浜市	南ラウンジ運営業務受託料	2,357,355
		横浜市	中ラウンジ運営業務受託料	2,441,502
		横浜市	国際平和学習プログラム事業受託料	3,960,000
		その他25件	公益目的事業及び管理目的業務	71,115,517
		<未収金計>		
	立替金	地域ケアプラザ	光熱水費 3月分	1,115,627
その他1件		公益目的事業及び管理目的業務	58,143	
<立替金計>			1,173,770	
前払金	全国公益法人協会	役員賠償責任保険 2022/3/31-1年	99,990	
	その他9件	公益目的事業	559,276	
<前払金計>			659,266	
貯蔵品	図書カード	謝礼用	74,000	
	その他1件	謝礼用	10,500	
<貯蔵品計>			84,500	
流動資産合計			154,596,285	
(固定資産)				
基本財産				
通知預金	三菱UFJ銀行横浜支店	管理運営用財産であり、運用益を管理 運営費の財源としている。	80,014,063	
定期預金	横浜銀行本店	同 上	99,960,000	
定期預金	横浜銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公 益目的事業共用の財源としている。	50,000,000	
定期預金	横浜銀行本店	同 上	146,969,909	
投資有価証券	第61回国際協力機構債	同 上	98,270,000	
			475,213,972	

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
特定資産	建物附属設備	事務所レイアウト変更工事等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	596,624
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	146,111
			<建物附属設備計>	742,735
	什器備品	書棚、大型スクリーン等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	719,726
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	37,919
			<什器備品計>	757,645
	電話加入権	電話回線(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,378,619
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	337,621
			<電話加入権計>	1,716,240
	退職給付引当資産	定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	職員に対する退職金の支払に備えた預金	5,200,440
		定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	10,000,000
		定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	5,266,600
			<退職給付引当資産計>	20,467,040
	横浜市補助対象事業対応特定資産	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益及び原資を公益目的事業共用の財源としている。	100,000,000
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	100,000,000
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	69,753,050
通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店		同 上	20,998,502	
普通預金 三菱UFJ銀行横浜支店		同 上	5,672,895	
		<横浜市補助対象事業対応特定資産計>	296,424,447	
特定資産合計			320,108,107	

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	建物附属設備	スチールパーテーション工事	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,659,189
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	406,332
	什器備品	テレビ等	〃 ＜建物附属設備＞ 公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	2,065,521
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	1,144,870
	経営安定積立資産	定期預金 横浜信用金庫潮田支店	〃 ＜什器備品＞ 管理運営用財産であり、学生会館指定管理料の補てん財源として会館運営費に使用している。	280,376
			同上	1,425,246
		定期預金 横浜信用金庫潮田支店	同上	2,500,000
	定期預金 横浜信用金庫潮田支店	同上	5,420,000	
	定期預金 横浜信用金庫潮田支店	同上	1,500,000	
＜経営安定積立資産＞				9,420,000
その他固定資産合計				12,910,767
固定資産合計				808,232,846
資産合計				962,829,131
(流動負債)	未払金	職員 (株)横浜国際平和会議場 横浜中社会保険事務所 その他 82件	定年退職者 光熱水費3月分 2・3月分社会保険料事業主負担 公益目的事業及び管理目的業務 〃 ＜未払金計＞	17,742,300 3,928,602 1,626,549 31,411,068 54,708,519
	前受金	語学講座参加者 その他1件	2022語学講座参加費 公益目的事業 〃 ＜前受金計＞	2,058,210 162,061 2,220,271
	預り金	役職員、事業協力者 役職員 学生会館居室料 その他31件	源泉所得税(33件)(一般会計) 社会保険料(3件)(一般会計) 2022年度分 公益目的事業及び管理目的業務ほか 〃 ＜預り金計＞	261,070 159,116 6,906,500 1,788,104 9,114,790
	賞与引当金	役職員	役職員に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額 〃 ＜賞与引当金計＞	11,509,251 11,509,251
流動負債合計				77,552,831
(固定負債)	退職給付引当金	職員	職員の退職給付引当金 〃 ＜退職給付引当金計＞	32,362,800 32,362,800
固定負債合計				32,362,800
負債合計				109,915,631
正味財産				852,913,500

貸借対照表総括表

2022年3月31日現在

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	21,140,164	20,722,839	30,941,372		72,804,375
未収金	92,664,428	28,245	2,200,644	△ 15,018,943	79,874,374
立替金	0	0	1,173,770		1,173,770
前払金	558,033	80,000	21,233		659,266
貯蔵品			84,500		84,500
流動資産合計	114,362,625	20,831,084	34,421,519	△ 15,018,943	154,596,285
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	98,270,000				98,270,000
定期預金	376,943,972				376,943,972
基本財産合計	475,213,972	0	0	0	475,213,972
(2) 特定資産					
建物附属設備	742,731	4			742,735
什器備品	192,753	564,892			757,645
電話加入権	1,716,240				1,716,240
退職給付引当資産 横浜市補助対象事業 対応特定資産	20,467,040				20,467,040
	296,424,447				296,424,447
特定資産合計	319,543,211	564,896	0	0	320,108,107
(3) その他固定資産					
建物附属設備	2,065,521				2,065,521
什器備品	1,425,246				1,425,246
基本財産運用収入 調整資産	0				0
経営安定積立資産	0		9,420,000		9,420,000
その他固定資産合計	3,490,767	0	9,420,000	0	12,910,767
固定資産合計	798,247,950	564,896	9,420,000	0	808,232,846
資産合計	912,610,575	21,395,980	43,841,519	△ 15,018,943	962,829,131
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	36,643,631	20,741,023	12,342,808	△ 15,018,943	54,708,519
前受金	2,130,210	90,061	0		2,220,271
預り金	1,113,510	0	8,001,280		9,114,790
賞与引当金	9,230,985	247,554	2,030,712		11,509,251
流動負債合計	49,118,336	21,078,638	22,374,800	△ 15,018,943	77,552,831

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合 計
2. 固定負債					
退職給付引当金	32,362,800	0	0		32,362,800
固定負債合計	32,362,800	0	0	0	32,362,800
負債合計	81,481,136	21,078,638	22,374,800	△ 15,018,943	109,915,631
Ⅲ 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
地方公共団体出捐金	148,270,000				148,270,000
地方公共団体補助金	299,076,171	564,896			299,641,067
寄付金	146,969,909				146,969,909
指定正味財産合計	594,316,080	564,896	0	0	594,880,976
(うち基本財産への充当額)	(295,239,909)				(295,239,909)
(うち特定資産への充当額)	(299,076,171)	(564,896)			(299,641,067)
2. 一般正味財産	236,813,359	△ 247,554	21,466,719	0	258,032,524
(うち基本財産への充当額)	(179,974,063)				(179,974,063)
正味財産合計	831,129,439	317,342	21,466,719	0	852,913,500
負債及び正味財産合計	912,610,575	21,395,980	43,841,519	△ 15,018,943	962,829,131

2021年度 正味財産増減計算書内訳表

(2021年4月1日から2022年3月31日)

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	(59,579)	(0)	(0)	(0)	(59,579)
基本財産受取利息	59,579				59,579
② 特定資産運用益	(16,578)	(0)	(0)	(0)	(16,578)
特定資産受取利息	3,783				3,783
特定資産(補助対象)受取利息	12,795				12,795
③ 事業収益	(167,942,014)	(39,233,424)	(98,029,800)	(0)	(305,205,238)
一般会計諸事業収益	5,965,089				5,965,089
賃貸料収益		1,466,705			1,466,705
学生会館会計諸事業収益			264,800		264,800
横浜市受託事業収益	161,976,925				161,976,925
横浜市施設管理受託収益		37,766,719			37,766,719
指定管理者受託収益			97,765,000		97,765,000
④ 受取補助金等	(146,660,690)	(69,966,833)	(0)	(0)	(216,627,523)
受取横浜市補助金	77,623,593	69,885,442			147,509,035
受取横浜商工会議所補助金	100,000				100,000
受取横浜貿易協会補助金	54,000				54,000
受取横浜市補助金振替額	68,883,097	81,391			68,964,488
⑤ 受取負担金	(0)	(22,511,735)	(0)	(0)	(22,511,735)
受取国庫負担金		22,221,000			22,221,000
受取光熱水費負担金		290,735			290,735
⑥ 受取寄付金	(67,571)	(0)	(50,000)	(0)	(117,571)
受取寄付金	67,571		50,000		117,571
⑦ 雑収益	(130,513)	(45,659)	(2,874,659)	(0)	(3,050,831)
受取利息	642		1,260		1,902
会館設備機器受取利用料			2,765,928		2,765,928
雑収益	129,871	45,659	107,471		283,001
経常収益計	314,876,945	131,757,651	100,954,459	0	547,589,055
(2) 経常費用					
① 事業費	(237,452,547)	(131,804,783)	(103,316,307)	(0)	(472,573,637)
在住外国人の自立支援事業費	219,186,201				219,186,201
グローバル人材育成を支援する事業費	18,266,346				18,266,346
国際協力センター運営事業費		131,804,783			131,804,783
学生会館管理運営事業費			103,316,307		103,316,307
② 管理費	(73,176,899)	(0)	(0)	(0)	(73,176,899)
人件費	61,963,155				61,963,155
事務局運営費	11,213,744				11,213,744
経常費用計	310,629,446	131,804,783	103,316,307	0	545,750,536
評価損益等調整前					
当期計上増減額	4,247,499	△ 47,132	△ 2,361,848	0	1,838,519
評価損益等計	0	0	0	0	0

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合計
当期経常増減額	4,247,499	△ 47,132	△ 2,361,848	0	1,838,519
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
受取横浜市補助金振替額	61,688,950				61,688,950
経常外収益計	61,688,950	0	0	0	61,688,950
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	61,688,950	0	0	0	61,688,950
当期一般正味財産増減額	65,936,449	△ 47,132	△ 2,361,848	0	63,527,469
一般正味財産期首残高	170,876,910	△ 200,422	23,828,567	0	194,505,055
一般正味財産期末残高	236,813,359	△ 247,554	21,466,719	0	258,032,524
II 指定正味財産増減の部					
① 受取補助金等	(747,407)	(532,400)	(0)	(0)	(1,279,807)
受取横浜市補助金	747,407	532,400			1,279,807
② 基本財産評価損益	(△1,730,000)	(0)	(0)	(0)	(△1,730,000)
基本財産評価損益	△ 1,730,000	0	0	0	△ 1,730,000
③ 一般正味財産への振替額	(△130,572,047)	(△81,391)	(0)	(0)	(△130,653,438)
一般正味財産への振替額	△ 130,572,047	△ 81,391			△ 130,653,438
当期指定正味財産増減額	△ 131,554,640	451,009	0	0	△ 131,103,631
指定正味財産期首残高	725,870,720	113,887	0	0	725,984,607
指定正味財産期末残高	594,316,080	564,896	0	0	594,880,976
III 正味財産期末残高	831,129,439	317,342	21,466,719	0	852,913,500

(一 般 会 計)
貸 借 対 照 表
2022年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	21,140,164	21,019,129	121,035
未収金	92,664,428	89,127,524	3,536,904
立替金	0	19,800	△ 19,800
前払金	558,033	548,003	10,030
流動資産合計	114,362,625	110,714,456	3,648,169
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	98,270,000	0	98,270,000
定期預金	376,943,972	476,943,972	△ 100,000,000
基本財産合計	475,213,972	476,943,972	△ 1,730,000
(2) 特定資産			
建物附属設備	742,731	302,092	440,639
什器備品	192,753	29,977	162,776
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	20,467,040	81,685,940	△ 61,218,900
横浜市補助対象事業対応特定資産	296,424,447	365,163,552	△ 68,739,105
特定資産合計	319,543,211	448,897,801	△ 129,354,590
(3) その他固定資産			
建物附属設備	2,065,521	2,290,900	△ 225,379
什器備品	1,425,246	684,561	740,685
基本財産運用収入調整資産	0	27,697,436	△ 27,697,436
その他固定資産合計	3,490,767	30,672,897	△ 27,182,130
固定資産合計	798,247,950	956,514,670	△ 158,266,720
資産合計	912,610,575	1,067,229,126	△ 154,618,551
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	36,643,631	64,409,655	△ 27,766,024
前受金	2,130,210	112,000	2,018,210
預り金	1,113,510	1,159,344	△ 45,834
仮受金	0	0	0
賞与引当金	9,230,985	11,218,797	△ 1,987,812
流動負債合計	49,118,336	76,899,796	△ 27,781,460

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 固定負債			
退職給付引当金	32,362,800	93,581,700	△ 61,218,900
固定負債合計	32,362,800	93,581,700	△ 61,218,900
負債合計	81,481,136	170,481,496	△ 89,000,360
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体出捐金	148,270,000	150,000,000	△ 1,730,000
地方公共団体補助金	299,076,171	428,900,811	△ 129,824,640
寄付金	146,969,909	146,969,909	0
指定正味財産合計	594,316,080	725,870,720	△ 131,554,640
(うち基本財産への充当額)	(295,239,909)	(296,969,909)	(△1,730,000)
(うち特定資産への充当額)	(299,076,171)	(428,900,811)	(△129,824,640)
2. 一般正味財産	236,813,359	170,876,910	65,936,449
(うち基本財産への充当額)	(179,974,063)	(179,974,063)	(0)
正味財産合計	831,129,439	896,747,630	△ 65,618,191
負債及び正味財産合計	912,610,575	1,067,229,126	△ 154,618,551

(一般会計)

正味財産増減計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(59,579)	(39,800)	(19,779)
基本財産受取利息	59,579	39,800	19,779
② 特定資産運用益	(16,578)	(17,651)	(△1,073)
特定資産受取利息	3,783	6,853	△ 3,070
特定資産(補助対象)受取利息	12,795	10,798	1,997
③ 事業収益	(167,942,014)	(168,686,790)	(△744,776)
一般会計諸事業収益	5,965,089	1,748,255	4,216,834
横浜市受託事業収益	161,976,925	166,938,535	△ 4,961,610
④ 受取補助金等	(146,660,690)	(135,402,200)	(11,258,490)
受取横浜市補助金	77,623,593	67,347,181	10,276,412
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取横浜市補助金振替額	68,883,097	67,901,019	982,078
⑤ 受取寄付金	(67,571)	(225,507)	(△157,936)
受取寄付金	67,571	225,507	△ 157,936
⑥ 雑収益	(130,513)	(148,153)	(△17,640)
受取利息	642	1,686	△ 1,044
雑収益	129,871	146,467	△ 16,596
⑦ 他会計からの繰入額	(0)	(385,200)	(△385,200)
学生会館会計からの繰入額	0	385,200	△ 385,200
経常収益計	314,876,945	304,905,301	9,971,644
(2) 経常費用			
① 事業費	(237,452,547)	(237,844,848)	(△392,301)
①-1 在住外国人の自立支援事業	(219,186,201)	(218,462,720)	(723,481)
横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業費	20,927,421	30,075,862	△ 9,148,441
ラウンジ連携事業費	6,804,124	7,337,263	△ 533,139
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費	34,832,616	28,953,567	5,879,049
日本語学習コーディネーター事業費	10,531,613	11,752,575	△ 1,220,962
多言語情報発信事業費	7,962,958	12,407,103	△ 4,444,145
多言語サポーター派遣・紹介事業費	26,681,272	20,377,181	6,304,091
外国につながる子ども・若者支援事業費	1,421,155	1,508,259	△ 87,104
国際交流情報提供・広報事業費	10,727,238	10,605,344	121,894
外国人災害時対応事業費	2,384,213	2,278,652	105,561
なか国際交流ラウンジ運営事業費	19,632,322	19,038,176	594,146

科 目	当年度	前年度	増 減
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業費	35,860,704	35,403,809	456,895
鶴見国際交流ラウンジ運営事業費	30,636,669	28,743,535	1,893,134
共通経費	10,783,896	9,981,394	802,502
①-2 グローバル人材育成を支援する事業	(18,266,346)	(19,382,128)	(△1,115,782)
地球市民プログラム事業費	11,596,342	11,452,203	144,139
国際協力・交流プラットフォーム事業費	6,153,106	7,677,611	△ 1,524,505
共通経費	516,898	252,314	264,584
② 管理費	(73,176,899)	(64,378,319)	(8,798,580)
人件費	61,963,155	55,983,352	5,979,803
事務局運営費	11,213,744	8,394,967	2,818,777
経常費用計	310,629,446	302,223,167	8,406,279
評価損益等調整前当期経常増減額	4,247,499	2,682,134	1,565,365
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	4,247,499	2,682,134	1,565,365
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取横浜市補助金振替額	61,688,950	907,783	60,781,167
経常外収益計	61,688,950	907,783	60,781,167
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	61,688,950	907,783	60,781,167
当期一般正味財産増減額	65,936,449	3,589,917	62,346,532
一般正味財産期首残高	170,876,910	167,286,993	3,589,917
一般正味財産期末残高	236,813,359	170,876,910	65,936,449

科 目	当年度	前年度	増 減
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	(747, 407)	(1, 604, 200)	(△856, 793)
受取横浜市補助金	747, 407	1, 604, 200	△ 856, 793
② 基本財産評価損	(△1, 730, 000)	(0)	(△1, 730, 000)
基本財産評価損	△ 1, 730, 000	0	△ 1, 730, 000
③ 一般正味財産への振替額	(△130, 572, 047)	(△68, 808, 802)	(△61, 763, 245)
一般正味財産への振替額	△ 130, 572, 047	△ 68, 808, 802	△ 61, 763, 245
当期指定正味財産増減額	△ 131, 554, 640	△ 67, 204, 602	△ 64, 350, 038
指定正味財産期首残高	725, 870, 720	793, 075, 322	△ 67, 204, 602
指定正味財産期末残高	594, 316, 080	725, 870, 720	△ 131, 554, 640
III 正味財産期末残高	831, 129, 439	896, 747, 630	△ 65, 618, 191

事業費/管理費形態別科目内訳表

(2021年度一般会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
(2) 経常費用			
① 事業費			
①-1 在住外国人の自立支援事業			
役員報酬	0	1,001,414	△ 1,001,414
給料手当	62,542,026	69,737,818	△ 7,195,792
退職給付費用	2,314,331	4,755,823	△ 2,441,492
賞与引当金繰入額	5,718,755	6,597,000	△ 878,245
法定福利費	14,133,235	13,166,881	966,354
福利厚生費	644,620	278,269	366,351
臨時雇賃金	64,287,020	51,446,990	12,840,030
人材派遣委託費	7,435,955	6,557,592	878,363
旅費交通費	2,258,475	1,011,360	1,247,115
通信運搬費	7,962,518	5,146,811	2,815,707
減価償却費	421,284	405,233	16,051
消耗什器備品費	575,572	4,116,826	△ 3,541,254
消耗品費	2,417,920	4,293,356	△ 1,875,436
修繕費	196,738	159,002	37,736
印刷製本費	1,301,393	1,429,307	△ 127,914
光熱水料費	2,606,054	2,120,921	485,133
賃借料	1,446,450	1,666,995	△ 220,545
共益費	6,758,306	5,290,675	1,467,631
保険料	192,895	509,076	△ 316,181
諸謝金	12,057,945	11,306,038	751,907
租税公課	10,796,565	10,002,394	794,171
支払負担金	40,000	25,000	15,000
委託費	10,096,073	13,892,129	△ 3,796,056
雑費	900,599	735,258	165,341
受託財産購入費	2,081,472	2,810,552	△ 729,080
在住外国人の自立支援事業費	219,186,201	218,462,720	723,481

科 目	当年度	前年度	増 減
グローバル人材育成を支援する ①-2 事業			
役員報酬	0	231,906	△ 231,906
給料手当	6,695,914	10,207,549	△ 3,511,635
退職給付費用	305,669	886,677	△ 581,008
賞与引当金繰入額	694,937	1,024,868	△ 329,931
法定福利費	1,238,921	1,667,536	△ 428,615
福利厚生費	89,478	29,170	60,308
人材派遣委託費	3,648,344	80,677	3,567,667
会議費	1,400	1,752	△ 352
旅費交通費	60,054	25,407	34,647
通信運搬費	145,104	257,186	△ 112,082
減価償却費	55,641	75,552	△ 19,911
消耗品費	241,770	178,666	63,104
修繕費	766	1,017	△ 251
印刷製本費	121,463	270,609	△ 149,146
賃借料	14,054	41,809	△ 27,755
共益費	1,293,188	1,484,435	△ 191,247
保険料	0	994	△ 994
諸謝金	1,726,406	469,720	1,256,686
租税公課	518,324	252,314	266,010
支払負担金	1,000,000	1,000,000	0
委託費	14,519	1,079,136	△ 1,064,617
雑費	52,134	115,148	△ 63,014
受託財産購入費	348,260	0	348,260
グローバル人材育成を支援する 事業費	18,266,346	19,382,128	△ 1,115,782
事業費計	237,452,547	237,844,848	△ 392,301

科 目	当年度	前年度	増 減
② 管理費			
役員報酬	15,524,906	8,592,326	6,932,580
給料手当	34,632,647	35,163,109	△ 530,462
退職給付費用	388,900	1,604,200	△ 1,215,300
賞与引当金繰入額	2,817,293	3,596,929	△ 779,636
法定福利費	8,599,409	7,026,788	1,572,621
福利厚生費	356,524	311,226	45,298
渉外費	0	5,000	△ 5,000
旅費交通費	42,289	45,963	△ 3,674
通信運搬費	316,250	275,493	40,757
減価償却費	198,719	171,709	27,010
消耗什器備品費	221,552	52,140	169,412
消耗品費	176,875	352,242	△ 175,367
修繕費	239,742	189,316	50,426
印刷製本費	37,506	0	37,506
広告宣伝費	15,000	0	15,000
賃借料	59,724	59,779	△ 55
共益費	4,081,091	5,116,905	△ 1,035,814
保険料	185,056	152,067	32,989
諸謝金	2,917,200	834,350	2,082,850
租税公課	94,223	70,118	24,105
支払負担金	332,300	332,300	0
委託費	1,598,636	132,567	1,466,069
雑費	341,057	293,792	47,265
管理費計	73,176,899	64,378,319	8,798,580

(国際協力センター特別会計)

貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	20,722,839	20,396,861	325,978
未収金	28,245	25,032,125	△ 25,003,880
前払金	80,000	0	80,000
流動資産合計	20,831,084	45,428,986	△ 24,597,902
2. 固定資産			
特定資産			
建物附属設備	4	59,735	△ 59,731
什器備品	564,892	54,152	510,740
特定資産合計	564,896	113,887	451,009
固定資産合計	564,896	113,887	451,009
資産合計	21,395,980	45,542,873	△ 24,146,893
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	20,741,023	45,283,786	△ 24,542,763
前受金	90,061	145,200	△ 55,139
賞与引当金	247,554	200,422	47,132
流動負債合計	21,078,638	45,629,408	△ 24,550,770
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	21,078,638	45,629,408	△ 24,550,770
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	564,896	113,887	451,009
指定正味財産合計	564,896	113,887	451,009
(うち特定資産への充当額)	(564,896)	(113,887)	(451,009)
2. 一般正味財産	△ 247,554	△ 200,422	△ 47,132
正味財産合計	317,342	△ 86,535	403,877
負債及び正味財産合計	21,395,980	45,542,873	△ 24,146,893

(国際協力センター特別会計)
正味財産増減計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 事業収益	(39,233,424)	(44,900,321)	(△5,666,897)
賃貸料収益	1,466,705	1,736,432	△ 269,727
横浜市施設管理受託収益	37,766,719	43,163,889	△ 5,397,170
② 受取補助金等	(69,966,833)	(77,377,801)	(△7,410,968)
受取横浜市補助金	69,885,442	77,281,970	△ 7,396,528
受取横浜市補助金振替額	81,391	95,831	△ 14,440
③ 受取負担金	(22,511,735)	(22,544,431)	(△32,696)
受取国庫負担金	22,221,000	22,221,000	0
受取光熱水費負担金	290,735	323,431	△ 32,696
④ 雑収益	(45,659)	(35,612)	(10,047)
雑収益	45,659	35,612	10,047
経常収益計	131,757,651	144,858,165	△ 13,100,514
(2) 経常費用			
① 事業費	(131,804,783)	(144,858,260)	(△13,053,477)
国際協力センター運営事業費	131,804,783	144,858,260	△ 13,053,477
経常費用計	131,804,783	144,858,260	△ 13,053,477
当期経常増減額	△ 47,132	△ 95	△ 47,037
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 47,132	△ 95	△ 47,037
一般正味財産期首残高	△ 200,422	△ 200,327	△ 95
一般正味財産期末残高	△ 247,554	△ 200,422	△ 47,132
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	(532,400)	(0)	(532,400)
受取地方公共団体補助金	532,400	0	532,400
② 一般正味財産への振替額	(△81,391)	(△95,831)	(14,440)
一般正味財産への振替額	△ 81,391	△ 95,831	14,440
当期指定正味財産増減額	451,009	△ 95,831	546,840
指定正味財産期首残高	113,887	209,718	△ 95,831
指定正味財産期末残高	564,896	113,887	451,009
III 正味財産期末残高	317,342	△ 86,535	403,877

事業費形態別科目内訳表

(2021年度国際協力センター特別会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
(2) 経常費用			
① 事業費			
国際協力センター運営事業費			
給料手当	9,257,814	9,108,723	149,091
賞与引当金繰入額	247,554	200,422	47,132
法定福利費	1,598,091	1,555,485	42,606
福利厚生費	28,890	26,518	2,372
旅費交通費	0	366	△ 366
通信運搬費	282,871	62,923	219,948
減価償却費	81,391	95,831	△ 14,440
消耗什器備品費	55,550	145,156	△ 89,606
消耗品費	53,964	19,294	34,670
修繕費	7,967,091	5,958,898	2,008,193
賃借料	3,129,041	3,398,768	△ 269,727
共益費	100,473,344	98,475,610	1,997,734
保険料	59,224	59,224	0
諸謝金	26,250	0	26,250
光熱水料費	210,780	244,601	△ 33,821
租税公課	91,200	91,500	△ 300
支払負担金	0	22,342	△ 22,342
委託費	91,520	64,900	26,620
支払助成金	7,909,968	25,294,659	△ 17,384,691
雑費	38,170	33,040	5,130
受託財産購入費	202,070	0	202,070
国際協力センター運営事業費計	131,804,783	144,858,260	△ 13,053,477

(国 際 学 生 会 館 特 別 会 計)

貸 借 対 照 表

2022年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	30,941,372	29,550,420	1,390,952
未収金	2,200,644	2,849,386	△ 648,742
立替金	1,173,770	1,070,183	103,587
前払金	21,233	7,370	13,863
貯蔵品	84,500	0	84,500
流動資産合計	34,421,519	33,477,359	944,160
2. 固定資産			
(1) その他固定資産			
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
その他固定資産合計	9,420,000	9,420,000	0
固定資産合計	9,420,000	9,420,000	0
資産合計	43,841,519	42,897,359	944,160
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	12,342,808	12,093,296	249,512
預り金	8,001,280	5,112,828	2,888,452
賞与引当金	2,030,712	1,862,668	168,044
流動負債合計	22,374,800	19,068,792	3,306,008
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	22,374,800	19,068,792	3,306,008
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	21,466,719	23,828,567	△ 2,361,848
正味財産合計	21,466,719	23,828,567	△ 2,361,848
負債及び正味財産合計	43,841,519	42,897,359	944,160

(国際学生会館特別会計)
正味財産増減計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①事業収益	(98,029,800)	(98,524,000)	(△494,200)
学生会館諸事業収益	264,800	119,000	145,800
指定管理者受託収益	97,765,000	98,405,000	△ 640,000
②受取寄付金	(50,000)	(140,000)	(△90,000)
受取寄付金	50,000	140,000	△ 90,000
③雑収益	(2,874,659)	(3,480,666)	(△606,007)
受取利息	1,260	1,206	54
会館設備機器受取利用料	2,765,928	2,761,877	4,051
雑収益	107,471	717,583	△ 610,112
経常収益計	100,954,459	102,144,666	△ 1,190,207
(2) 経常費用			
①事業費	(103,316,307)	(95,224,872)	(8,091,435)
会館管理運営事業費	103,316,307	95,224,872	8,091,435
②他会計への繰出額	(0)	(385,200)	(△385,200)
一般会計への繰出額	0	385,200	△ 385,200
経常費用計	103,316,307	95,610,072	7,706,235
当期経常増減額	△ 2,361,848	6,534,594	△ 8,896,442
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,361,848	6,534,594	△ 8,896,442
一般正味財産期首残高	23,828,567	17,293,973	6,534,594
一般正味財産期末残高	21,466,719	23,828,567	△ 2,361,848
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	21,466,719	23,828,567	△ 2,361,848

事業費形態別科目内訳表

(2021年度国際学生会館特別会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
(2) 経常費用				
①事業費				
 会館管理運営事業費				
給料手当	23,173,678	23,471,508	△ 297,830	
賞与引当金繰入額	1,748,759	1,601,901	146,858	
法定福利費	3,994,819	4,069,429	△ 74,610	
福利厚生費	111,482	96,081	15,401	
臨時雇賃金	7,114,797	6,218,812	895,985	
会議費	69,816	12,746	57,070	
旅費交通費	35,583	28,640	6,943	
通信運搬費	822,503	736,621	85,882	
消耗什器備品費	1,675,850	457,050	1,218,800	
消耗品費	4,166,695	2,061,924	2,104,771	
修繕費	9,749,927	7,964,110	1,785,817	
印刷製本費	223,135	282,568	△ 59,433	
広告宣伝費	10,483	236,300	△ 225,817	
光熱水料費	13,628,735	12,873,399	755,336	
賃借料	459,702	508,496	△ 48,794	
保険料	96,493	89,318	7,175	
諸謝金	977,834	1,229,868	△ 252,034	
租税公課	3,228,906	4,126,992	△ 898,086	
支払負担金	126,950	120,000	6,950	
委託費	31,739,207	28,952,705	2,786,502	
雑費	160,953	86,404	74,549	
 会館管理運営事業費計	103,316,307	95,224,872	8,091,435	
事業費計	103,316,307	95,224,872	8,091,435	

資金収支計算書総括表

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
I 事業活動収支の部					
1 事業活動収入					
(1) 基本財産運用収入	(59,579)	(0)	(0)	(0)	(59,579)
① 基本財産利息収入	59,579				59,579
(2) 特定資産運用収入	(16,578)	(0)	(0)	(0)	(16,578)
① 特定資産利息収入	3,783				3,783
② 特定資産(補助対象)利息収入	12,795				12,795
(3) 事業収入	(167,942,014)	(39,233,424)	(98,029,800)	(0)	(305,205,238)
① 一般会計諸事業収入	5,965,089				5,965,089
② 賃貸料収入		1,466,705			1,466,705
③ 学生会館会計諸事業収入			264,800		264,800
④ 横浜市受託事業収入	161,976,925				161,976,925
⑤ 横浜市施設管理受託収入		37,766,719			37,766,719
⑥ 横浜市指定管理者受託収入			97,765,000		97,765,000
(4) 補助金等収入	(77,777,593)	(69,885,442)	(0)	(0)	(147,663,035)
① 横浜市補助金収入	77,623,593	69,885,442			147,509,035
② 横浜商工会議所 補助金収入	100,000				100,000
③ 横浜貿易協会 補助金収入	54,000				54,000
(5) 負担金収入	(0)	(22,511,735)	(0)	(0)	(22,511,735)
① 負担金収入		22,221,000			22,221,000
② 光熱水費負担金収入		290,735			290,735
(6) 寄付金収入	(67,571)	(0)	(50,000)	(0)	(117,571)
① 寄付金収入	67,571		50,000		117,571
(7) 雑収入	(130,513)	(45,659)	(2,874,659)	(0)	(3,050,831)
① 受取利息収入	642		1,260		1,902
② 会館設備機器利用料収入			2,765,928		2,765,928
③ 雑収入	129,871	45,659	107,471		283,001
事業活動収入計	245,993,848	131,676,260	100,954,459	0	478,624,567
2 事業活動支出					
(1) 事業費支出	(235,563,798)	(131,676,260)	(103,148,263)	(0)	(470,388,321)
多文化共生のまちづくりを支 (1-1) 援する事業費支出	(235,563,798)	(0)	(0)	(0)	(235,563,798)
① 在住外国人の自立支援 事業	217,592,811				217,592,811
② グローバル人材育成を支援する事 業	17,970,987				17,970,987
(1-2) 国際協力・交流に関する施設 を管理運営する事業費支出	(0)	(131,676,260)	(103,148,263)	(0)	(234,824,523)
① 国際協力センター運営事業		131,676,260			131,676,260
② 横浜市国際学生会館運営事業			103,148,263		103,148,263
(2) 管理費支出	(137,596,716)	(0)	(0)	(0)	(137,596,716)
① 人件費	126,581,691				126,581,691

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
② 事務局運営費	11,015,025				11,015,025
事業活動支出計	373,160,514	131,676,260	103,148,263	0	607,985,037
事業活動収支差額	△ 127,166,666	0	△ 2,193,804	0	△ 129,360,470
II 投資活動収支の部					
1 投資活動収入					
(1) 補助金等収入	(747,407)	(532,400)	(0)	(0)	(1,279,807)
① 横浜市補助金収入	747,407	532,400			1,279,807
(2) 特定資産取崩収入	(132,966,905)	(0)	(0)	(0)	(132,966,905)
① 横浜市補助対象事業対応特定 資産取崩収入	68,739,105				68,739,105
② 退職給付引当資産取崩収入	64,227,800				64,227,800
(3) 固定資産取崩収入	(27,697,436)	(0)	(0)	(0)	(27,697,436)
① 基本財産運用収入調整資産取 崩収入	27,697,436	0	0		27,697,436
投資活動収入計	161,411,748	532,400	0	0	161,944,148
2 投資活動支出					
(1) 特定資産取得支出	(3,008,900)	(0)	(0)	(0)	(3,008,900)
① 退職給付引当資産取得支出	3,008,900				3,008,900
(2) 固定資産取得支出	(1,794,365)	(532,400)	(0)	(0)	(2,326,765)
① 建物附属設備購入支出	524,700				524,700
② 什器備品購入支出	1,269,665	532,400			1,802,065
投資活動支出計	4,803,265	532,400	0	0	5,335,665
投資活動収支差額	156,608,483	0	0	0	156,608,483
III 財務活動収支の部					
1 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0	0	0
当期収支差額	29,441,817	0	△ 2,193,804	0	27,248,013
前期繰越収支差額	45,033,457	0	16,271,235	0	61,304,692
次期繰越収支差額	74,475,274	0	14,077,431	0	88,552,705

資金収支計算書（一般会計）

2021年4月1日から2022年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	決 算	差 異	摘 要
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	(40,000)	(59,579)	(△19,579)	
① 基本財産利息収入	40,000	59,579	△ 19,579	
(2) 特定資産運用収入	(7,000)	(16,578)	(△9,578)	
① 特定資産利息収入	6,000	3,783	2,217	
② 特定資産(補助対象)利息収入	1,000	12,795	△ 11,795	
(3) 事業収入	(169,785,000)	(167,942,014)	(1,842,986)	
① 一般会計諸事業収入	5,283,000	5,965,089	△ 682,089	
② 横浜市受託事業収入	164,502,000	161,976,925	2,525,075	
(4) 補助金等収入	(77,419,000)	(77,777,593)	(△358,593)	
① 横浜市補助金収入	77,265,000	77,623,593	△ 358,593	
② 横浜商工会議所補助金収入	100,000	100,000	0	
③ 横浜貿易協会補助金収入	54,000	54,000	0	
(5) 寄付金収入	(500,000)	(67,571)	(432,429)	
① 寄付金収入	500,000	67,571	432,429	
(6) 雑収入	(1,000)	(130,513)	(△129,513)	
① 受取利息収入	0	642	△ 642	
② 雑収入	1,000	129,871	△ 128,871	
事業活動収入計	247,752,000	245,993,848	1,758,152	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	(251,328,000)	(235,563,798)	(15,764,202)	
(1-1) 在住外国人の自立支援事業	(233,460,000)	(217,592,811)	(15,867,189)	
① 横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業費支出	25,298,000	20,705,900	4,592,100	
② 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費支出	38,000,000	34,452,869	3,547,131	
③ 日本語学習コーディネート事業費支出	12,188,000	10,318,533	1,869,467	
④ ラウンジ連携事業費支出	6,646,000	6,618,468	27,532	
⑤ 多言語情報発信事業費支出	9,675,000	7,779,415	1,895,585	
⑥ 多言語サポーター派遣・紹介事業費支出	32,525,000	26,261,445	6,263,555	
⑦ 外国につながる子ども・若者支援事業費支出	1,673,000	1,400,059	272,941	
⑧ 国際交流情報提供事業費支出	8,620,000	10,516,267	△ 1,896,267	
⑨ 外国人災害時対応事業費支出	2,675,000	2,320,922	354,078	

(単位：円)

科 目	予算額	決 算	差 異	摘要
⑩ なか国際交流ラウンジ運営事業費支出	25,849,000	19,463,545	6,385,455	
⑪ みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業費支出	38,803,000	36,334,823	2,468,177	
⑫ 鶴見国際交流ラウンジ運営事業費支出	31,508,000	30,636,669	871,331	
⑬ 共通経費支出	0	10,783,896	△ 10,783,896	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	(17,868,000)	(17,970,987)	(△102,987)	
① 地球市民事業費支出	12,895,000	11,406,469	1,488,531	
② 国際協力・交流プラットフォーム事業費支出	4,973,000	6,047,620	△ 1,074,620	
③ 共通経費支出	0	516,898	△ 516,898	
(2)管理費支出	(80,904,000)	(137,596,716)	(△56,692,716)	
① 人件費支出	63,862,000	126,581,691	△ 62,719,691	
② 事務局運営費支出	17,042,000	11,015,025	6,026,975	
事業活動支出計	332,232,000	373,160,514	△ 40,928,514	
事業活動収支差額	△ 84,480,000	△ 127,166,666	42,686,666	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
(1)補助金等収入	(1,106,000)	(747,407)	(358,593)	
① 横浜市補助金収入	1,106,000	747,407	358,593	
(2) 特定資産取崩収入	(74,412,000)	(132,966,905)	(△58,554,905)	
① 横浜市補助対象事業対応特定資産取崩収入	74,412,000	68,739,105	5,672,895	
② 退職給付引当資産取崩収入	0	64,227,800	△ 64,227,800	
(3) 固定資産取崩収入	(0)	(27,697,436)	(△27,697,436)	
① 基本財産運用収入調整預金取崩収入	0	27,697,436	△ 27,697,436	
投資活動収入計	75,518,000	161,411,748	△ 85,893,748	
2 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出	(3,019,000)	(3,008,900)	(10,100)	
① 退職給付引当資産取得支出	3,019,000	3,008,900	10,100	
(2)固定資産取得支出	(748,000)	(1,794,365)	(△1,046,365)	
① 建物附属設備取得支出	525,000	524,700	300	
② 什器備品購入支出	223,000	1,269,665	△ 1,046,665	
投資活動支出計	3,767,000	4,803,265	△ 1,036,265	
投資活動収支差額	71,751,000	156,608,483	△ 84,857,483	

(単位：円)

科 目	予算額	決 算	差 異	摘要
Ⅲ 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	32,304,457	0	32,304,457	
当期収支差額	△ 45,033,457	29,441,817	△ 74,475,274	
前期繰越収支差額	45,033,457	45,033,457	0	
次期繰越収支差額	0	74,475,274	△ 74,475,274	

注1 事業費支出及び管理費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額：短期借入金の最高限度額 10,000,000円

注3 2021年6月の補正は下記のとおりである。

- (1) 前期繰越額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。
- (2) 横浜市から業務執行理事就任に伴うレイアウト変更に係る補助金を受け、横浜市補助金収入及び事務局運営費支出に計上する。
- (3) 横浜市から「新型コロナウイルス対応通訳業務リモート化支援事業」に係る補助金を受け、横浜市補助金収入及び多言語サポーター派遣・紹介事業費支出に計上する。
- (4) 鶴見区から「通訳派遣事業」を受託し、横浜市受託事業収入及び多言語サポーター派遣・紹介事業費支出に計上する。
- (5) 鶴見区との新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う事業内容、及び事業費の変更契約に伴い、受託料増加額を横浜市受託事業収入及び鶴見国際交流ラウンジ運営受託事業費支出、鶴見ラウンジ共生地域づくり推進事業費支出に計上する。
- (6) 横浜市から「国際平和学習プログラム事業」を受託し、横浜市受託事業収入及び地球市民事業費支出に計上する。

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債として
いる。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	21,019,129	21,140,164
未 収 金	89,127,524	92,664,428
立 替 金	19,800	0
前 払 金	548,003	558,033
合 計	110,714,456	114,362,625
未 払 金	64,409,655	36,643,631
前 受 金	112,000	2,130,210
預 り 金	1,159,344	1,113,510
合 計	65,680,999	39,887,351
次期繰越収支差額	45,033,457	74,475,274

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出/管理費支出形態別科目内訳表

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決 算	差 異	摘 要
(1) 事業費支出	251,328,000	235,563,798	15,764,202	
(1-1) 在住外国人の自立支援事業費支出	233,460,000	217,592,811	15,867,189	
給料手当支出	73,429,000	68,441,901	4,987,099	
法定福利費支出	11,945,000	15,094,340	△ 3,149,340	
福利厚生費支出	223,000	644,620	△ 421,620	
臨時雇賃金支出	76,429,000	64,287,020	12,141,980	
人材派遣委託費支出	7,207,000	7,435,955	△ 228,955	
会議費支出	1,369,000	0	1,369,000	
旅費交通費支出	6,326,000	2,258,475	4,067,525	
通信運搬費支出	6,457,000	7,962,518	△ 1,505,518	
消耗什器備品費支出	1,050,000	575,572	474,428	
消耗品費支出	3,355,000	2,417,920	937,080	
修繕費支出	280,000	196,738	83,262	
印刷製本費支出	2,740,000	1,301,393	1,438,607	
光熱水料費支出	2,550,000	2,606,054	△ 56,054	
賃借料支出	1,642,000	1,446,450	195,550	
共益費支出	1,826,000	6,758,306	△ 4,932,306	
保険料支出	743,000	192,895	550,105	
諸謝金支出	17,203,000	12,057,945	5,145,055	
租税公課支出	8,000	10,796,565	△ 10,788,565	
支払負担金支出	0	40,000	△ 40,000	
委託費支出	11,814,000	10,096,073	1,717,927	
雑支出	4,190,000	900,599	3,289,401	
受託財産購入費支出	450,000	2,081,472	△ 1,631,472	
共通事務費支出	2,224,000	0	2,224,000	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	17,868,000	17,970,987	△ 102,987	
給料手当支出	8,258,000	7,350,190	907,810	
臨時雇賃金支出	20,000	0	20,000	
人材派遣委託費支出	0	3,648,344	△ 3,648,344	
法定福利費支出	0	1,345,533	△ 1,345,533	
福利厚生費支出	1,363,000	89,478	1,273,522	
会議費支出	67,000	1,400	65,600	
旅費交通費支出	328,000	60,054	267,946	
通信運搬費支出	153,000	145,104	7,896	
消耗什器備品費支出	150,000	0	150,000	
消耗品費支出	627,000	241,770	385,230	

(単位：円)

科 目	予算額	決 算	差 異	摘 要
修繕費支出	0	766	△ 766	
印刷製本費支出	710,000	121,463	588,537	
広告宣伝費支出	100,000	0	100,000	
賃借料支出	30,000	14,054	15,946	
共益費支出	360,000	1,293,188	△ 933,188	
諸謝金支出	1,522,000	1,726,406	△ 204,406	
租税公課支出	0	518,324	△ 518,324	
支払負担金支出	1,000,000	1,000,000	0	
委託費支出	1,210,000	14,519	1,195,481	
雑支出	1,411,000	52,134	1,358,866	
受託財産購入費支出	300,000	348,260	△ 48,260	
共通事務費支出	259,000	0	259,000	
(2) 管理費支出	80,904,000	137,596,716	△ 56,692,716	
役員報酬支出	15,547,000	15,524,906	22,094	
給料手当支出	39,485,000	37,725,897	1,759,103	
退職給付支出	0	64,227,800	△ 64,227,800	
法定福利費支出	8,830,000	9,103,088	△ 273,088	
福利厚生費支出	570,000	356,524	213,476	
渉外費支出	95,000	0	95,000	
会議費支出	10,000	0	10,000	
旅費交通費支出	50,000	42,289	7,711	
通信運搬費支出	450,000	316,250	133,750	
消耗什器備品費支出	372,000	221,552	150,448	
消耗品費支出	245,000	176,875	68,125	
修繕費支出	270,000	239,742	30,258	
印刷製本費支出	15,000	37,506	△ 22,506	
広告宣伝費支出	0	15,000	△ 15,000	
賃借料支出	75,000	59,724	15,276	
共益費支出	10,323,000	4,081,091	6,241,909	
保険料支出	160,000	185,056	△ 25,056	
諸謝金支出	2,550,000	2,917,200	△ 367,200	
租税公課支出	50,000	94,223	△ 44,223	
支払負担金支出	327,000	332,300	△ 5,300	
委託費支出	230,000	1,598,636	△ 1,368,636	
雑支出	750,000	341,057	408,943	
共通事務費支出	500,000	0	500,000	

資金収支計算書（国際協力センター特別会計）

2021年4月1日から2022年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 事業収入	(40,577,000)	(39,233,424)	(1,343,576)	
① 横浜市施設管理受託収入	38,834,000	37,766,719	1,067,281	
② 賃貸料収入	1,743,000	1,466,705	276,295	
(2) 補助金等収入	(73,033,000)	(69,885,442)	(3,147,558)	
① 横浜市補助金収入	73,033,000	69,885,442	3,147,558	
(3) 負担金収入	(22,586,000)	(22,511,735)	(74,265)	
① 国庫負担金収入	22,221,000	22,221,000	0	
② 光熱水費負担金収入	365,000	290,735	74,265	
(4) 雑収入	(103,000)	(45,659)	(57,341)	
① 雑収入	103,000	45,659	57,341	
事業活動収入計	136,299,000	131,676,260	4,622,740	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	(135,714,000)	(131,676,260)	(4,037,740)	
① 国際協力センター運営事業費支出	135,714,000	131,676,260	4,037,740	
事業活動支出計	135,714,000	131,676,260	4,037,740	
事業活動収支差額	585,000	0	585,000	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
横浜市補助金収入	0	532,400	△ 532,400	
投資活動収入計	0	532,400	△ 532,400	
2 投資活動支出				
(1) 固定資産取得支出	(0)	(532,400)	(△532,400)	
① 什器備品購入支出	0	532,400	△ 532,400	
投資活動支出計	0	532,400	△ 532,400	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
IV 予備費支出	585,000	0	585,000	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額：短期借入金の最高限度額 15,000,000円

注3 2021年6月の補正の内容は、下記のとおりである。

- (1) 前期繰越額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。
- (2) 新規国際機関入居に伴う補助スペース/受託スペース割合の変動に伴う補助金の増額と受託料の減額及び関連経費の増

注4 2022年3月の補正の内容は、下記のとおりである。

- (1) 補助スペース/受託スペース割合の変動に伴う補助金の増額と受託料の減額
- (2) 施設設備修繕の追加受託に伴う受託料の増額

1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	20,396,861	20,722,839
未 収 金	25,032,125	28,245
前 払 金	0	80,000
合 計	45,428,986	20,831,084
未 払 金	45,283,786	20,741,023
前 受 金	145,200	90,061
合 計	45,428,986	20,831,084
次期繰越収支差額	0	0

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出形態別科目内訳表

(2021年度国際協力センター会計)

(単位：円)

科 目	予算額	決算	差異	摘要
(1) 事業費支出	135,714,000	131,676,260	4,037,740	
① 国際協力センター 運営事業費支出	135,714,000	131,676,260	4,037,740	
給料手当支出	10,192,000	9,430,159	761,841	
法定福利費支出	996,000	1,626,168	△ 630,168	
福利厚生費支出	28,000	28,890	△ 890	
会議費支出	23,000	0	23,000	
旅費交通費支出	10,000	0	10,000	
通信運搬費支出	208,000	282,871	△ 74,871	
消耗什器備品費支出	50,000	55,550	△ 5,550	
消耗品費支出	50,000	53,964	△ 3,964	
修繕費支出	6,628,000	7,967,091	△ 1,339,091	
印刷製本費支出	265,000	0	265,000	
光熱水料費支出	0	210,780	△ 210,780	
賃借料支出	3,787,000	3,129,041	657,959	
共益費支出	103,641,000	100,473,344	3,167,656	
保険料支出	70,000	59,224	10,776	
諸謝金支出	0	26,250	△ 26,250	
租税公課支出	225,000	91,200	133,800	
支払負担金支出	30,000	0	30,000	
助成金支出	8,124,000	7,909,968	214,032	
委託費支出	0	91,520	△ 91,520	
雑支出	67,000	38,170	28,830	
受託財産購入費支出	1,320,000	202,070	1,117,930	

資金収支計算書（国際学生会館特別会計）

2021年4月1日から2022年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 事業収入	(98,565,000)	(98,029,800)	(535,200)	
① 学生会館諸事業収入	800,000	264,800	535,200	
② 横浜市指定管理者受託収入	97,765,000	97,765,000	0	
(2) 寄付金収入	(50,000)	(50,000)	(0)	
① 寄付金収入	50,000	50,000	0	
(3) 雑収入	(3,652,000)	(2,874,659)	(777,341)	
① 受取利息	2,000	1,260	740	
② 会館設備機器利用料収入	3,600,000	2,765,928	834,072	
③ 雑収入	50,000	107,471	△ 57,471	
事業活動収入計	102,267,000	100,954,459	1,312,541	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	(101,381,000)	(103,148,263)	(△1,767,263)	
① 会館管理運営事業費支出	105,427,000	103,148,263	2,278,737	
事業活動支出計	105,427,000	103,148,263	2,278,737	
事業活動収支差額	△ 3,160,000	△ 2,193,804	△ 966,196	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部		0		
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
IV 予備費支出	13,111,235	0	13,111,235	
当期収支差額	△ 16,271,235	△ 2,193,804	△ 14,077,431	
前期繰越収支差額	16,271,235	16,271,235	0	
次期繰越収支差額	0	14,077,431	△ 14,077,431	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額：短期借入金の最高限度額 5,000,000円

注3 2021年6月の補正の内容は、下記のとおりである。

(1) 前期繰越収支差額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。

(1) 前期繰越収支差額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。

注4 2022年3月の補正の内容は、下記のとおりである。

(1) インターネット回線改修のため、横浜市指定管理者受託収入及び、委託費支出を2,200

1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	29,550,420	30,941,372
未 収 金	2,849,386	2,200,644
立 替 金	1,070,183	1,173,770
前 払 金	7,370	21,233
貯 蔵 品	0	84,500
合 計	33,477,359	34,421,519
未 払 金	12,093,296	12,342,808
預 り 金	5,112,828	8,001,280
合 計	17,206,124	20,344,088
次期繰越収支差額	16,271,235	14,077,431

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している

事業費支出形態別科目内訳表

(2021年度国際学生会館会計)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
(1) 事業費支出	105,427,000	103,148,263	2,278,737	
① 会館管理運営事業費支出	105,427,000	103,148,263	2,278,737	
給料手当支出	26,739,000	24,775,579	1,963,421	
法定福利費支出	4,374,000	3,973,633	400,367	
福利厚生費支出	96,000	111,482	△ 15,482	
臨時雇賃金支出	8,808,000	7,114,797	1,693,203	
会議費支出	490,000	69,816	420,184	
旅費交通費支出	60,000	35,583	24,417	
通信運搬費支出	960,000	822,503	137,497	
消耗什器備品費支出	1,000,000	1,675,850	△ 675,850	
消耗品費支出	2,200,000	4,166,695	△ 1,966,695	
修繕費支出	4,500,000	9,749,927	△ 5,249,927	
印刷製本費支出	200,000	223,135	△ 23,135	
広告宣伝費支出	0	10,483	△ 10,483	
光熱水料費支出	16,000,000	13,628,735	2,371,265	
賃借料支出	770,000	459,702	310,298	
保険料支出	130,000	96,493	33,507	
諸謝金支出	1,200,000	977,834	222,166	
租税公課支出	3,200,000	3,228,906	△ 28,906	
支払負担金支出	300,000	126,950	173,050	
委託費支出	34,200,000	31,739,207	2,460,793	
雑支出	200,000	160,953	39,047	

監査報告書

2022年6月6日

公益財団法人横浜市国際交流協会
理事長 小野崎 信之 殿

公益財団法人横浜市国際交流協会

監事 東 幾世

監事 猪鼻 久義

私たちは、2021年4月1日から2022年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 財務諸表すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財務諸表に対する注記ならびに附属明細書、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認める。